

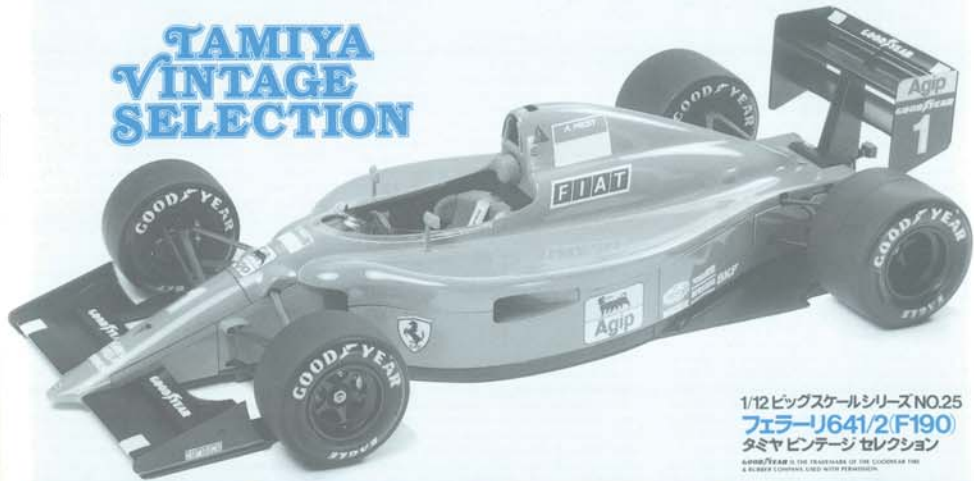
FERRARI 641/2(F190)

1:12 SCALE **BIG 25**

● HIGHLY DETAILED STATIC DISPLAY MODEL ● ACCURATELY SCALED V-12 ENGINE ● REMOVABLE COILING ● AUTHENTIC EXTERIOR AND INTERIOR ● FUNCTIONAL FRONT & REAR SUSPENSION ● SCALE RACK AND PINION STEERING ● DIE-CAST METAL SUSPENSION ARMS ● SEMI-PNEUMATIC RUBBER LIKE SUCK RACING TIRES



TAMIYA VINTAGE SELECTION



1/12ビッグスケールシリーズNO.25
フェラーリ641/2(F190)
タミヤビンテージ セレクション

GOOD YEAR IS THE TRADEMARK OF THE GOOD YEAR TIRE & RUBBER COMPANY, LIMITED, CLEVELAND, OHIO, U.S.A.

PARTS

カウリング ×1
Coiling
Verkleidung
Carrosserie supérieure

モノコック ×1
Monocoque

W PARTS ×2

S PARTS ×1

マーク ×1
Abziehbild
Dcalcomanie

アルミシール ×1
Metal foil
Film métallique

シート表皮シール ×1
Seat covering
Sitzüberzug
Garniture de siège

シートベルトステッカー ×1
Seat belt
Sicherheitsgurt
Harnais

タイヤマーク ×1
Tire decal
Reifen-Abziehbilder
Transferts sur les pneus

BLISTER PACK

FRONT & REAR TIRE
Reifen vorne und hinten
Pneus avant et arrière

ワイヤー ×1
Wire
Draht
Cable

ドライバー ×1
Screwdriver
Schraubenschlüssel
Tournevis

エンジン ×1
Engine
Motor
Moteur

ビニールパイプ太(赤系) ×1
Vinyl tubing (thick)
Vinylschlauch (dick)
Tube vinyl (épais)

ビニールパイプ中(黄系) ×1
Vinyl tubing (medium)
Vinylschlauch (mittel)
Tube vinyl (moyen)

ビニールパイプ細(オレンジ系) ×1
Vinyl tubing (thin)
Vinylschlauch (dünn)
Tube vinyl (mince)

ビス袋
SCREW BAG
SCHRAUBENBEUTEL
SACHET DE VIS

BS1 ×6 2.6×18mm 丸ビス
Screw
Schraube
Vis

BS2 ×2 1.6×10mm 丸ビス
Screw
Schraube
Vis

BS3 ×9 1.6×5mm 丸ビス
Screw
Schraube
Vis

BS4 ×64 1.2×4mm 丸ビス
Screw
Schraube
Vis

BS5 ×42 1.2×2.5mm 丸ビス
Screw
Schraube
Vis

BS6 ×10 2.6mm ナット
Nut
Mutter
Ecorou

BC1 ×2 フロントコイルスプリング
Front coil spring
Vordere Feder
Resort hélicoïdal avant

BC2 ×2 リヤコイルスプリング
Rear coil spring
Hintere Feder
Resort hélicoïdal arrière

BC3 ×1 スロットルスプリング
Throttle spring
Drosselfeder
Ressort de gaz

BP1 ×4 オペレーティングアームブラケット(黒)
Operating arm bracket
Ventilstößelträger
Console de raccordement

BP2 ×2 リヤローアームブラケット(金)
Rear lower arm bracket
Hintere unterer Achsarm
Support de triangle arrière inférieur

BP3 ×6 リヤアームブラケット(金)
Rear arm bracket
Hintere Achsarm
Support de triangle arrière

BP4 ×8 フロントアームブラケット(黒)
Front arm bracket
Vordere Achsarm
Support de triangle avant

BP5 ×1 エンジンマウント
Engine mount
Motorträger
Support moteur

BA1 ×2 フロントアッパーアーム
Front upper A arm
Vorderer, oberer Arm
Triangle supérieur avant

BA2 ×2 フロントローアーム
Front lower A arm
Vorderer, unterer Arm
Triangle inférieur avant

BA3 ×2 リヤアッパーアーム
Rear upper A arm
Hintere, oberer Arm
Triangle supérieur arrière

BA4 ×2 リヤローアーム
Rear lower A arm
Hintere, unterer Arm
Triangle inférieur arrière

BA5 ×2 フロントオペレーティングアーム
Front damper operating arm
Vorderer Ventilstößel
Bare de poussée avant

BA6 ×2 リヤIアーム
Rear I arm
Hintere Spurstange
Tirant arrière

BA7 ×2 リヤオペレーティングアーム
Rear damper operating arm
Hintere Ventilstößel
Bare de poussée arrière

★部品請求にはこのカードが必要です。

FERRARI 641/2(F190)

1/12 フェラーリ641/2(F190)

部品のなくしたり、こわした方は、このカードの必要部品の○でかこみ、代金を現金書留または定額為替として一纏めに田宮模型アフターサービス係にお申し込み下さい。なおご請求には郵便番号もご利用いただけます。(表記にある郵便番号ご利用の説明をご覧下さい。送金手数料が安くすみます。)

A 部品	650円
B 部品	1,000円
C 部品	580円
D 部品	740円
E 部品	1,050円
R 部品	1,100円
S 部品	440円
U 部品	1,100円
W 部品(1コ)	430円

カウリング(ホチキス).....930円
モノコック.....700円
エンジン.....500円
アーム(1合分).....880円
ビス袋.....450円
プレス部品A(銀).....380円
プレス部品B(金).....350円
スプリング部品.....240円
エンジンマウント.....230円
ビニールパイプ(太、中、細).....240円
ワイヤー.....230円
フロントタイヤ(2コ).....570円
ドライバー(2コ).....900円
マーク.....400円
タイヤマーク.....220円
シートベルトステッカー.....240円
アルミシール.....380円
シート表皮・型紙.....330円

住所

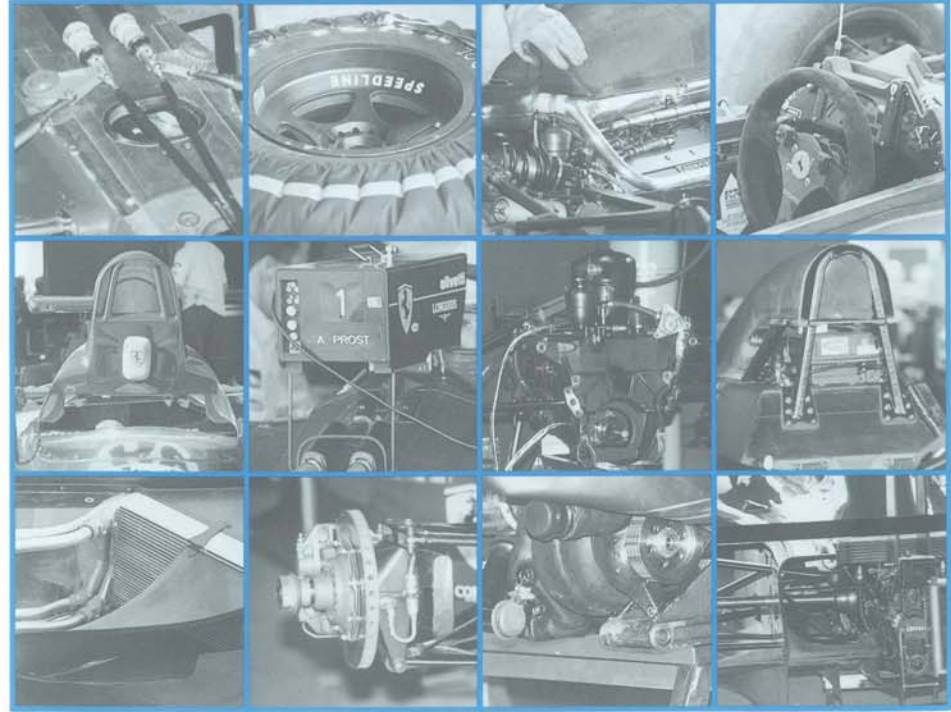
電話 () -

名前

★ ITEM 12027 For Japanese use only!
0891

《郵便振替のご利用法》郵便局の払込用紙の通信欄に、このカードを番号に「EM」番号、スケール、製品名、部品名、数量を必ずご記入下さい。払込住所欄には電話番号もお書きください。口座番号・00810-9-1118。加入者名・田宮模型でお払い込み下さい。

田宮模型
静岡市恵田原3-7 千422-8610



FERRARI 641/2(F190)



1年間に獲得したポイントの合計によって、チャンピオンを決定する。F1ワールドチャンピオンシップがスタートしたのは1950年。以来長い歴史の中で、その名が聞かれなかった年はない。中でも、1977年が忘れられない年ではない。それがフェラーリの年。その歴史はまさにF1アサシオンと共にありたいものであるという。

創始者エンツォ・フェラーリは、「コンストラクト」と愛称され、1988年に他界するまでレースに強い情熱をかたむけ続けた。1920年代アルファロメオの開発ドライバーとして活躍したエンツォは、アルファロメオがワークス活動を休止した29年から「スーパーアグニオ・フェラーリ」を結成。チーム監督として配役にふるまうことになる。1939年にルファロメオから独立、大戦後再び本格的にレースに参入。さらに46年に自らは創設した。自ら名を冠したレーシングカーの製作に着手。これがフェラーリ Spaのスタートとなったのである。

フェラーリは1948年に、1.5リッタースーパーチャージャー付きV12気筒エンジンを搭載した1.5でグラブリーレースにデビュー。翌49年には早くも3勝をマークします。50年にはレースに復帰したアルファロメオに一時及びはなかったものの、1951年のイギリスGPには、4.1リッターV12エンジン搭載の375をF.ゴンザレスがドライブして初めてアルファロメオを破ったのです。F2マシンによるレースにチャンピオンシップがかけられた1952。53年は2リッター2年連続の500で戦い、A.アスカリが2年連続のチャンピオンとなります。しかし、54年から60年までの5リッター時代は決して順調なものではありませんでした。1961年からは1.5リッター時代となり、チャイム156で戦い、ヘルグが、64年には158でJ.サーティースがチャンピオンに輝きます。1966年から始まったスリッター時代はフェラーリ有利の声が高かったものの、その勝利は水平対向12気筒エンジンと横置きギヤボックスを採用した312TをN.ラウダがドライブして、ドライバー・コンストラクターの両タイトルを獲得する79年まで待たなくてはなりません。さらに79年には、ロータスがF1GPに持ち込んだウィングの構成で、幅広い水平対向エンジンを搭載しながら見事にまとめあげた312T4を開発し、ジュゼッペ・ロバートが再びタイトルを独占したのです。続く80年代はターボエンジンの時代と呼ばれ、フェラーリも81年には早くターボマシンの126Cを投入。続く82、83年は126C2、126C3でコンストラクターズチャンピオンを勝ち取ったのです。

そして1989年、ターボ時代は終わりを告げ、新しく3.5リッターの自然吸気エンジンによる規定が始まりました。フェラーリはこの新規定に

合わせて全く新しいマシン、639を開発したので、開発の責任者となったのは、インディペンデントで成功したシヤパールのデザインを手掛けた、F1に移ってからはマクラーレンF1ドライバーとして知られる、ピエール・ワチンが担当した。彼はセミオートマチッククラッチミッションや、全く新しい空力学デザインの採用など数々の新技術をマシンに往年比で投入した。89年は639の発展型である640を実験的に投入したが、セミオートマチッククラッチミッションの信頼性不足によるトラブルなどから、N.マンセルが2勝、G.ベルグーが1勝したにとどまりました。けれども、その革新的な車体作りはライバルたちに新しいフェラーリの大きな可能性を見せたのです。90年には、リバーカーがチームを離れ、フェラーリから移籍したE.スカパローニを中心に640をさらに発展させた641(F190)でシーズンを開きます。加えてこの年「プロフェッサー」の異名を持つA.アロストを招き、N.マンセルとのコンビで必勝体制で臨んだのです。まず第2戦のブラジルGPで、A.アロストが率先して優勝。そして第3戦のサンマリノGPからは空力に、そしてその改良が加えられた641/2が登場。以降シーズンを通して常に高い戦力を発揮したので、641/2(F190)の最大の特徴は、640から引き続き採用された7速のセミオートマチッククラッチミッションにあります。高回転型V12エンジンのパワーバンド内で、最大限の効率を発生させるために7速ギヤを持つこのシステムは、クラッチ操作を自動的に行えます。しかも、ギヤチェンジを可能にしています。しかも、エアリダイルを自動的にセットされた上で、シフトチェンジを行うため、ステアリングから手を離さずにシフトチェンジができ、ステアリングによるマシンコントロールもより確実になるといふメリットも合わせて持っています。ただしリポートな操作が求められるスポーツ時には、クラッチペダルの操作が必要で、エアロダイナミクスの中で全く新しいリアアロナーが見られます。背の高いサイドポーションはコックピット前後まで伸び、リヤに向かって徐々に下がっていくサイドビュを形成しています。また上面から見るとそれは、中央部分を最大幅として、前後を大きく絞り込んだ独特のフォルムとなっています。これは空気を積極的に取り入れることによりは、むしろ排出した重さをいかに抑えられます。さらに、ノーズコーンを機軸に回して、フロントのダウンフォースを確保する大型ウィングを採用。加之ウィング裏板の内側には縦状の整流板が取り付けられ、タイヤの乱流を遮断して、車体下部のエアインテークの空気をスムーズに流す努力がなされて

いるなど、空力的アプローチは一歩先を行くものがあります。サスペンションは前後ともフェンションロードタイプ。フロントは、剛性アップを実現するためにダンパーをモノコック上部に固定させた状態で設置しています。コイルスプリングは、フロントはダブルウィッシュボーン構造に伝わるベクタリングの前後軸に、トーションバー、スプリングがセットされています。一方リヤサスペンションは一般的なコイルスプリング・ダブルウィッシュボーンを、アヤボックス上部に水平に寝かしてセットして、空力によるダウンフォースと共に、高いメカニカルグリップを生み出しています。エンジンはフェラーリ伝統的な気筒エンジンのノウハウが生かされたV型12気筒、バンク角は60度、吸気用バルブ、排気用バルブの5バルブを採用し、サーキットによっては700馬力を超えるハイパワーをたたき出します。さらに、現代のF1マシンには欠かすことのできないエンジン・スタートグリッド・システムによって、水油、油温、燃費などのエンジンの状態を常にリアルタイムで表示して、トラブルの発生を未然に防止することも、レース展開の戦略にも活用されています。90年は、A.アロストがブラジルをはじめ、メキシコ、フランス、イギリス、スペインGPで、N.マンセルがポルトガルGPでそれぞれ優勝。コンストラクター、ドライバーのチャンピオンタイトルにも、マクラーレンとA.セバに譲ったものの、シーズンを通して最もパラスに輝いたマシンとの評価を得ただけでなく、以後のF1マシンに大きな影響を与えたのです。

1961年のイギリスGPで初優勝を挙げた以来、F1ワールドチャンピオンシップにおいて、8回のコンストラクターズチャンピオンと7人のチャンピオンドライバーを生み出したフェラーリ。1990年、A.アロストのドライブでフランスGPに優勝した641/2は、記念すべき100勝目をチームにもたらしたことに、フェラーリの栄光の歴史を飾る1百となることでしよう。

【フェラーリ 641/2 主要データ】
 デザイナー……………エンリケ・スカパローニ
 チームマネージャー……………チェザレ・フィオリオ
 エンジン……………フェラーリ・ティエロ 036/037 V12
 燃料・オイル……………アグニオ
 スパークプラグ……………マクラーレン
 キャーボックス……………セミオートマチック7速
 ダンパー……………ペンスケ
 ホイール……………前後とも13インチ
 タイヤ……………グッドイヤー
 ブレーキ……………SEF/ペンション
 ラジエーター……………セガン
 ホイルベアス……………2880mm
 トレッド……………フロント1800mm/リヤ1680mm



V12 FERRARI 641/2

FERRARI 641/2(F190)



One of the most illustrious names in the history of motorsports is Ferrari. The founder of this world renowned company, the late Enzo Ferrari, began his career as a racing driver in 1923. That was the year that he won at Ravenna, Italy where he received a prize, consisting of a shield depicting a black prancing horse on a yellow background. From that time onwards, Enzo used this motif as his insignia, which is so well known today.

The Formula-One Grand Prix is perhaps, the brightest, and most sought after goal in world motorsports activity. Continually remaining at the top of this grueling event is an almost impossible task for any competitor. The Ferrari Team is no exception, with their share of difficulties throughout their racing career. The Ferrari return to prominence in Grand Prix Racing came about during the 1989 season, when they introduced the revolutionary Type 640 (F189) racing machine. Designer John Barnard and his staff success-

fully developed a unique but very effective racer around a normally aspirated, 3.5 liter V12 cylinder, 5 valve per cylinder powerplant, which was engineered to comply with the regulation changes that took effect starting with the '89 season. The very esthetic body styling, resembling a vase when viewed from above, was the result of extensive wind tunnel testing, and one of the controversial features of the racer was the electronically controlled semi-automatic gear box. During its debut season in 1989, the 640 racer only hinted at its tremendous racing potential. For the 1990 season, designer Steve Nichols, who came from the McLaren team, inherited Barnard's design, and further enhanced its already superb concept. This effort resulted in the debut of Type 641/2 during the San Marino Grand Prix. Much aerodynamic refinement was seen in the bodywork, enabling the racer to continue with its predecessor's reputation as a fine handling race car. The semi-automatic gear box

is activated by a rocker located behind the steering wheel, and it underwent improvement to enhance reliability and accessibility. The conventional clutch pedal is still present, but is used only when starting the race. The shock absorbers for the front push rod suspension system are mounted on top of the front monocoque section, permitting the racer to obtain an exceptionally narrow nose cone. This allowed the racer to incorporate a larger front wing for obtaining exceptional downforce, while also controlling and directing airflow to the intakes. The rear-end under-cowling incorporates a defuser, a vital factor for these sprinters, to maintain traction at all times.

Armed with the highly sophisticated 641/2 racing machine, top-ranked Formula-One pilots, Alain Prost and Nigel Mansell rewarded the legendary Ferrari Team with their 100th victory during the 1990 Grand Prix, demonstrating that Enzo's spirit was alive and well.

Einer der berühmtesten Namen in der Geschichte des Motorsports ist FERRARI. Der Gründer dieser weltbekannten Firma, ENZO FERRARI, begann seine Karriere im Jahre 1923 als Rennfahrer. Dies war das Jahr, in welchem er in RAVENNA, ITALIEN gesiegt hatte und einen Preis erhielt, welcher aus einem Schild mit einem tänzelnden Pferd auf gelbem Hintergrund bestand. Seit jener Zeit benützt ENZO dieses Motiv als seine heute so bekannte Insignien. Der Formel-1-GRAND PRIX ist vielleicht das begehrteste Ziel in der Welt des Motorsports. Beständig an der Spitze dieser aufreibenden Veranstaltung zu bleiben, ist eine fast unmögliche Aufgabe für jeden Teilnehmer. FERRARI'S Bekanntheitsgrad stieg erneut bei der Einführung des revolutionären Typs 640 (F189) Rennwagen während des GRAND PRIX-Rennens der Saison 1989. Der Designer JOHN BARNARD und sein Team entwickelten erfolgreich einen einzigartigen Rennwagen, welcher mit einem normalen 3,5 l, V12 Zylinder-Motor mit 5 Ventilen pro

Zylinder ausgestattet wurde. Dieser Motor wurde gebaut, um den Reglementänderungen, welche ab der Saison '89 in Kraft traten, zu entsprechen. Die sehr ästhetische Karosserie, welche einer Vase von oben betrachtet ähnelt, war das Ergebnis der umfangreichen Windkanal-Tests und eines der umstrittensten Merkmale dieses Rennwagens war das elektronisch gesteuerte halbautomatische Getriebegehäuse. Während seines Debüts in der Saison 1989 zeigte der 640-Rennwagen sein riesiges Rennpotential. In der Saison 1990 übernahm der Designer STEVE NICHOLS, welcher vom McLAREN Team kam, BARNARD'S Design und verbesserte dieses bereits meistertafel Konzept weiter. Diese Bemühungen resultierten in dem Typ 641/2 während des GRAND PRIX'S in SAN MARINO. Die Karosserie zeigte viele Verbesserungen der Aerodynamik und somit konnte dieser Rennwagen den guten Ruf seines Vorgängers beibehalten. Das halbautomatische Getriebegehäuse wird mit einem Kipphebel, welcher sich hinter

dem Lenkrad befindet, aktiviert und wurde Verbesserungen unterzogen, um die Zuverlässigkeit zu erhöhen. Das herkömmliche Kupplungspedal ist immer noch vorhanden, wird aber nur für das Anlassen benützt. Die Stoßdämpfer für das vordere Ventilober-Aufhängungssystem sind auf dem vorderen monocoque Bereich befestigt, wodurch der Rennwagen einen außergewöhnlich schmalen Nasenkegel erhält. So konnte man dem Rennwagen einen großen vorderen Spoiler aufsetzen für mehr Druck nach unten und, um gleichzeitig Luft zu den Ansaugöffnungen zu leiten. Die hintere Bodenwanne enthält einen Ausströmraum, um immer gute Bodenhaftung zu haben.

Ausgerüstet mit der hochentwickelten 641/2 Rennmaschine, belohnten die Spitzen-MANSELL Piloten, ALAIN PROST und NIGEL MANSELL das legendäre FERRARI-Team mit ihrem 100. Sieg bei dem GRAND PRIX 1990 und demonstrierten so, daß ENZO'S Geist immer noch lebendig ist.

Ferrari est l'un des noms les plus illustres dans l'histoire du sport automobile. Le fondateur de cette société de renommée mondiale, le défunt Enzo Ferrari débuta sa carrière de pilote de course en 1923. Cette année-là, il remporta la victoire à Ravennne en Italie où il reçut un trophée représentant un cheval cabré sur fond jaune. Depuis, Enzo a repris cet emblème à son compte, le célèbre "Cavalino Rampante" étant maintenant universellement connu. La Formule 1 est sans doute la catégorie la plus prestigieuse de la compétition automobile. Toutes les marques et tous les pilotes doivent se battre continuellement pour rester au sommet et faire partie de cette élite. Le Team Ferrari ne fait pas exception à cette règle, ayant eu sa part de problèmes durant sa longue carrière. Le retour au premier plan de Ferrari en F1 intervint lors de la saison 1989 quand fut engagée la Type 640 (F189) révolutionnaire. L'ingénieur en chef John Barnard et son équipe conçurent une voiture très efficace autour d'un moteur atmosphérique V12, 3,5 litres à 5 soupapes par cylindre, spécialement développé pour se conformer à la nouvelle réglementation prenant effet en 1989. Le type de carrosserie si caractéristique en forme évasée, vue du dessus, est le fruit de longues recherches en soufflerie. L'une des innovations les plus controversées fut l'installation d'une boîte de vitesse semi-automatique à contrôle électronique. Lors de ses débuts en compétition, la Ferrari 640 ne fit pas la preuve de ses capacités. Pour la saison 1990, l'ingénieur en chef Steve Nichols, venant de chez McLaren hérita des travaux de

John Barnard et améliora encore la voiture qui devint le type 641/2 et fit ses débuts en compétition au Grand Prix de San Marin. L'aérodynamique était encore plus soignée que celle du type 640 et la voiture avait un comportement très sain à haute vitesse. La boîte de vitesse semi-automatique est activée par un basculeur situé derrière le volant et elle a été considérablement améliorée au niveau de sa fiabilité et de son accessibilité. Le pédale d'embrayage est toujours présente mais est utilisée uniquement lors du démarrage. Les amortisseurs avant sont montés au-dessus du chassis monocoque, permet-

tant ainsi de conserver une section avant très fine. La surface du spoiler s'en trouve considérablement accrue générant de ce fait un appui au sol plus important. Le spoiler a aussi la fonction de canaliser le flux d'air vers les entrées latérales. Le carénage inférieur arrière contribue à plaquer la voiture au sol et à maintenir une motricité optimale. Au volant de cette 641/2 si sophistiquée, les pilotes Alain Prost et Nigel Mansell permirent à Ferrari d'enregistrer sa 100ème Victoire en Grand Prix, démontrant que l'esprit d'Enzo Ferrari était toujours bien vivant!



V12 FERRARI 641/2

作る前にならず
お読み下さい。
READ BEFORE ASSEMBLY.
ERST LESEN — DANN BAUEN.
A LIRE AVANT MONTAGE.



★お買い求めの際、または組み立ての前には必ずキットの内容をお読みの下さい。万一不良品、不足部品などありました場合には、お買い求めの販売店にご相談下さい。なお組み立てを始めた後は、製品の返品交換などには応じかねます。
★このセットには接着剤は含まれていません。接着にはプラスチック用接着剤、タミヤセメントを別にお買い求め下さい。
★キットの組み立てに入る前に、あらかじめ説明書をよく見て全体の流れをつかんで下さい。
★接着剤、塗料は必ずプラスチック用を使用し換気には十分注意して下さい。
★メッキ部分を接着する時は必ず接着面のメッキをはがして下さい。
★このマークは塗装指示のマークです。このセットに必要な塗料と塗色はP26のペインティングを参考にして下さい。
★このキットには右図のような工具が必要です。別にご用意下さい。

★各ページで使用するビス、小物金具とその使用個数は各ページの下に記載されています。
■図中青く塗られた部分は接着面です。

★Study the instructions thoroughly before assembly.
★Use plastic cement and paints only (while available separately).
★Use cement sparingly and ventilate room while constructing.
★Remove plating from areas to be cemented.

★Vor Baubeginn die Bauanleitung genau durchlesen.
★Nur Klebstoff und Farben für Plastik verwenden (separat erhältlich).
★Nicht zuviel Klebstoff verwenden. Der Raum sollte beim Basteln gut gelüftet sein.
★An den Klebestellen muß die Chromschicht abgeschabt werden.

★Bien étudier les instructions de montage.
★Utiliser uniquement une colle et des peintures spéciales pour le polystyrène (disponibles séparément).
★Utiliser aussi peu que possible la colle et aérer la pièce pendant la construction.
★Enlever le revêtement chromé des parties à encoller.

This mark denotes numbers for Tamiya Paint colors. ★Refer to P26 for paints required.
Dieses Zeichen gibt die Tamiya-Farbnummern an. ★Siehe S.26 für benötigte Farben.
Ce signe indique la référence de la peinture TAMIYA à utiliser. ★Se référer à la page 26 pour les peintures à utiliser.

Portions indicated in blue require cement. **Blaue gekennzeichnete Teile erfordern Klebstoff.** Les parties imprimées en bleu doivent être collées.

★下記の工具を用意して下さい。

- ★ Tools required
- ★ Benötigtes Werkzeug
- ★ Outillage nécessaire

接着剤 (プラスチック用)

Cement
Kleber
Colle

ニッパー
Side cutter
Zwickzange
Pinces coupante

ナイフ
Modelling knife
Modellmesser
Couteau de modélisme

ピンセット
Tweezers
Pinzette
Pincettes

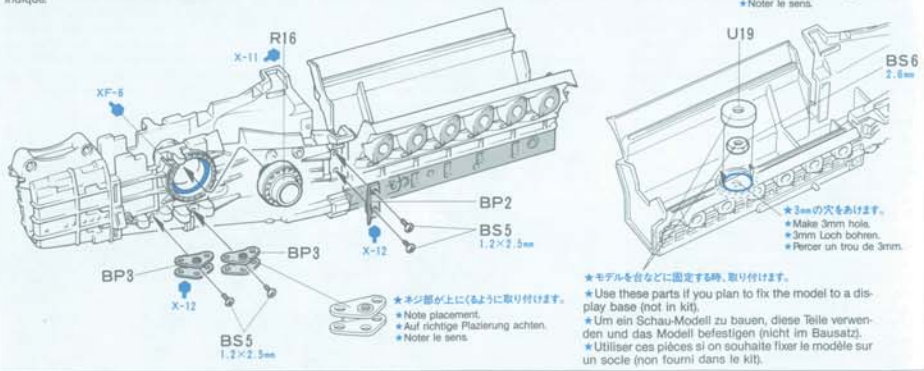
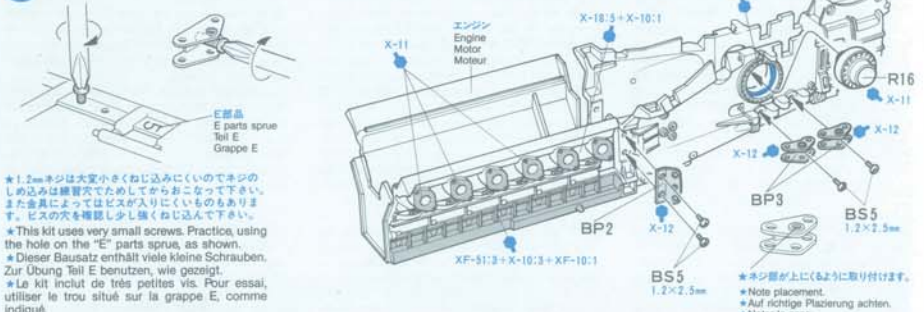
デザインナイフ
Design knife
Modellmesser
Couteau à dessiner

ヤスリ
File
Feile
Lime

他に、紙やすり、はさみなども用意して下さい。
Fine abrasives (#1000) and scissors are also required.
Feines Schmirgelpapier (#1000) und Scheren sind ebenfalls notwendig.
Du papier abrasif fin (#1000) et des ciseaux sont également nécessaires.

●このキットは金属部品が多く使われています。金属部品を塗装するときはタミヤスーパーサフェーサーを吹きつけてから塗装して下さい。
● This kit includes many metal parts. Prime these parts prior to painting. Surface Primer (87026) is available from Tamiya.
● Dieser Bausatz enthält viele Metallteile. Diese Teile vor der Bemalung erst grundieren. Oberflächen-Grundierung (87026) ist von Tamiya erhältlich.
● Ce kit inclut de nombreuses pièces en métal. Apprêter ces pièces avant de les peindre (apprêt Tamiya réf. 87026 disponible séparément).

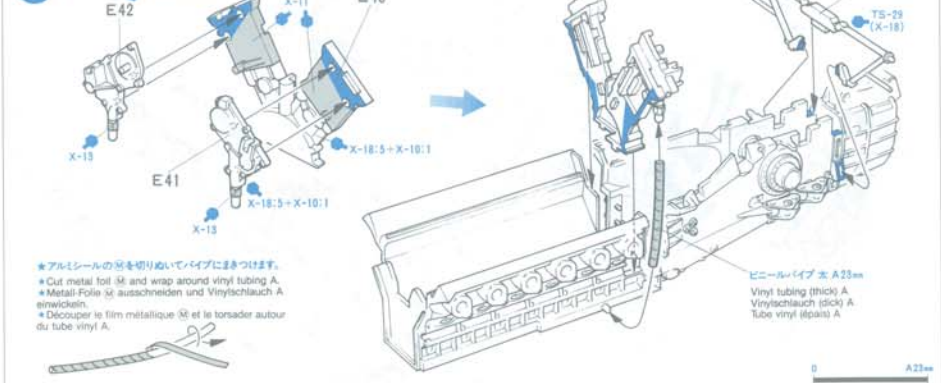
1



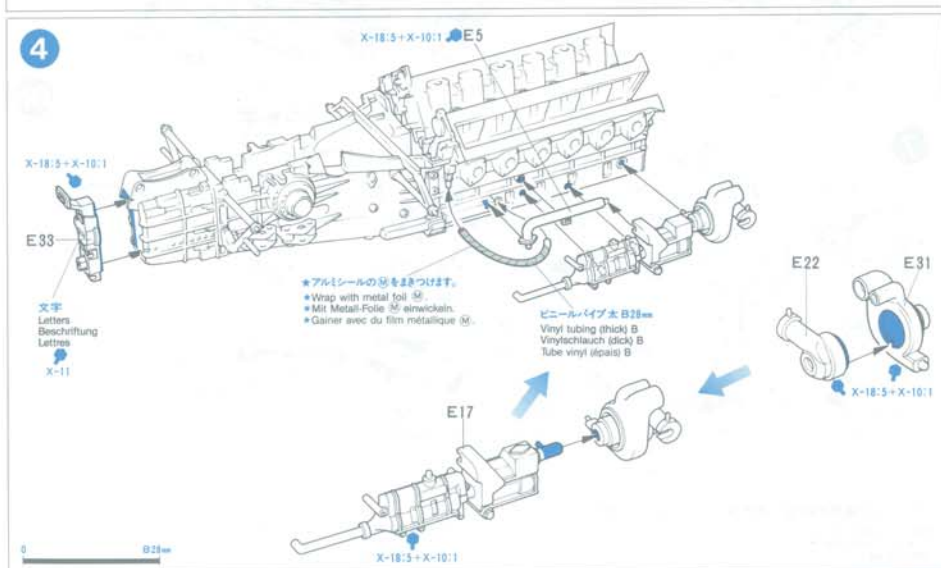
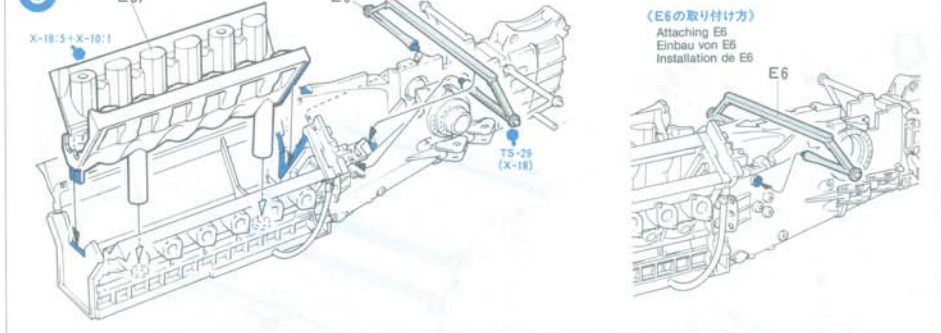
〈このページで使用するビス、小物金具〉
METAL PARTS USED.
VERWENDETE METALL-TEILE.
PIECES METALLIQUES UTILISEES.

BP3 リヤアームブラケット Rear arm bracket Hintere Achsarm Support de triangle arrière	BP2 リヤロアームブラケット Rear lower arm bracket Hintere, unterer Achsarm Support de triangle inférieur arrière	BS5 1.2x2.5mm丸ビス (銀) ×8 Screw Schraube Vis	BS6 2.8mm六角ナット ×1 Nut Mutter Eccrou
---	---	---	--

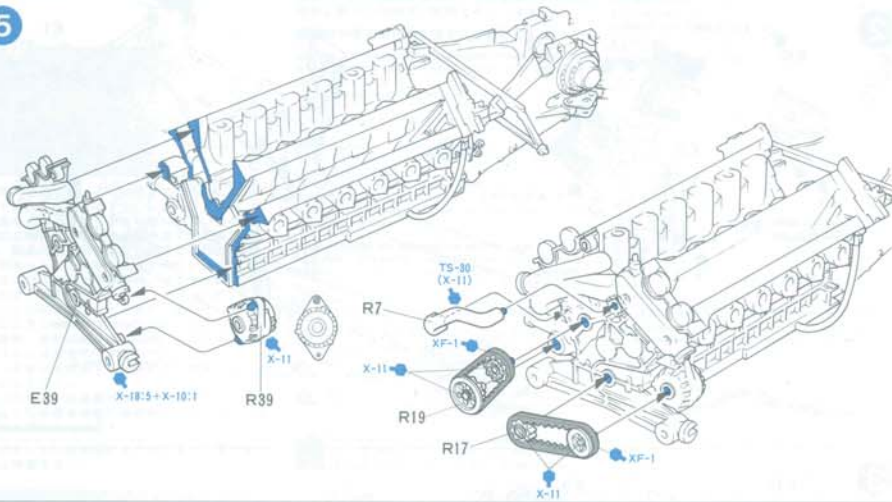
2



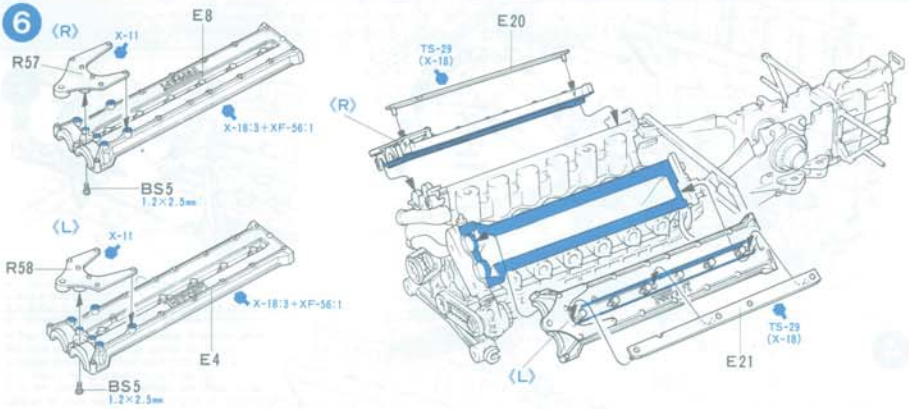
★アルミシールの箔を切りぬいて、パイプにはさみつけてはめます。
★ Cut metal foil (A) and wrap around vinyl tubing A.
★ Metall-Folie (A) ausschneiden und Vinylschlauch A einwickeln.
★ Découper le film métallique (A) et le torsader autour du tube vinyl A.



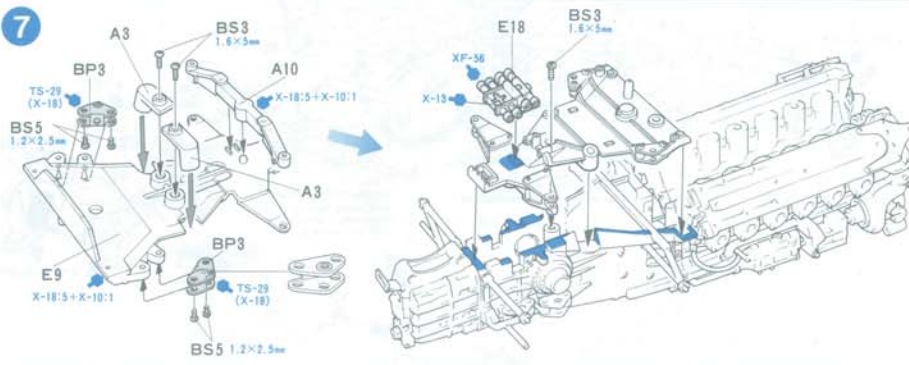
5



6



7



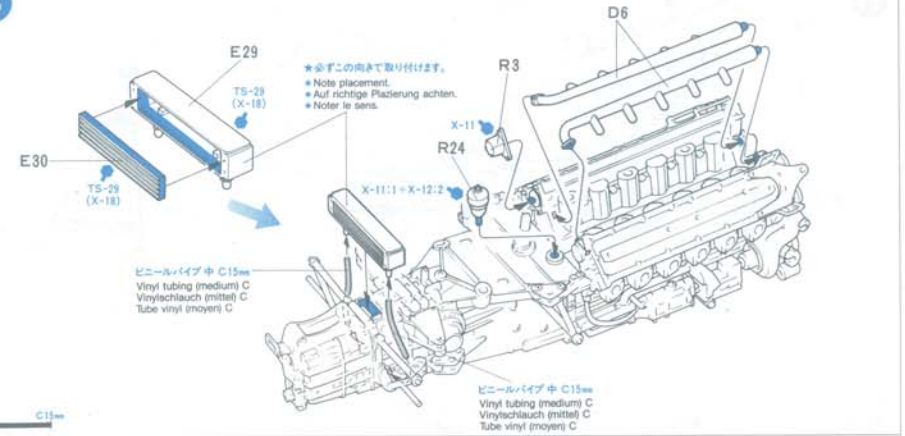
【このページで使用するビス、小物金具】
METAL PARTS USED.
VERWENDETE METALL-TEILE.
PIECES METALLIQUES UTILISEES.

BP3
リアアームブラケット
Rear arm bracket
Hinterer Achsarm
Support de triangle arrière

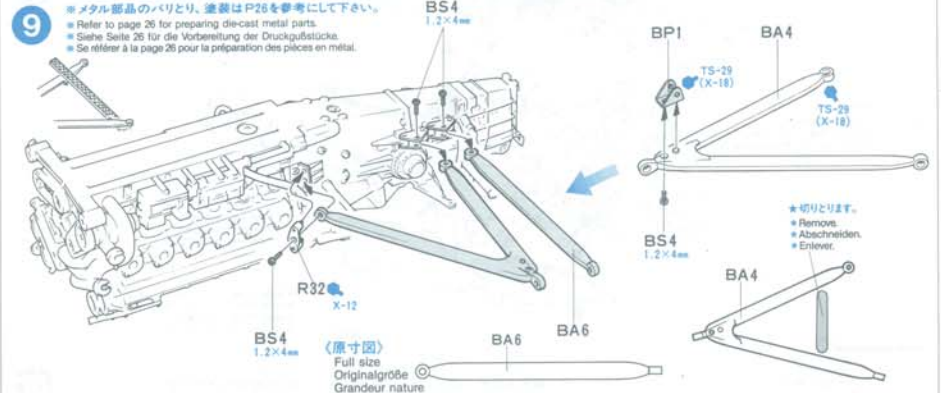
BS3
1.6×5mm 丸ビス
Screw
Schraube
Vis

BS5
1.2×2.5mm 丸ビス (銀)
Screw
Schraube
Vis

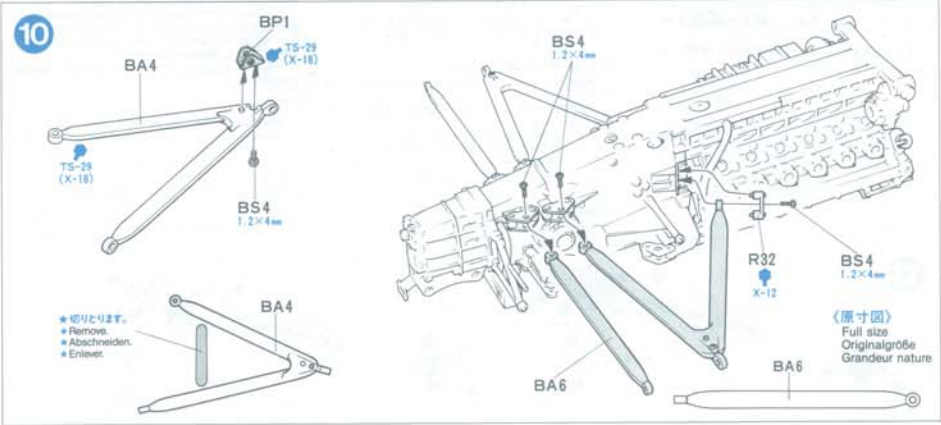
8



9



10

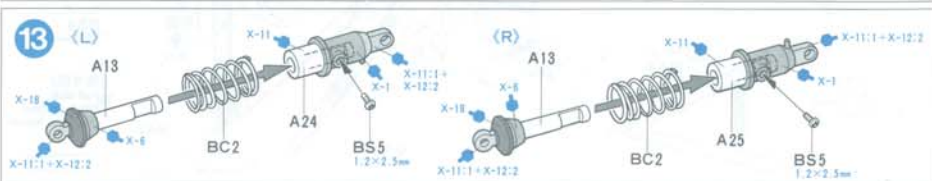
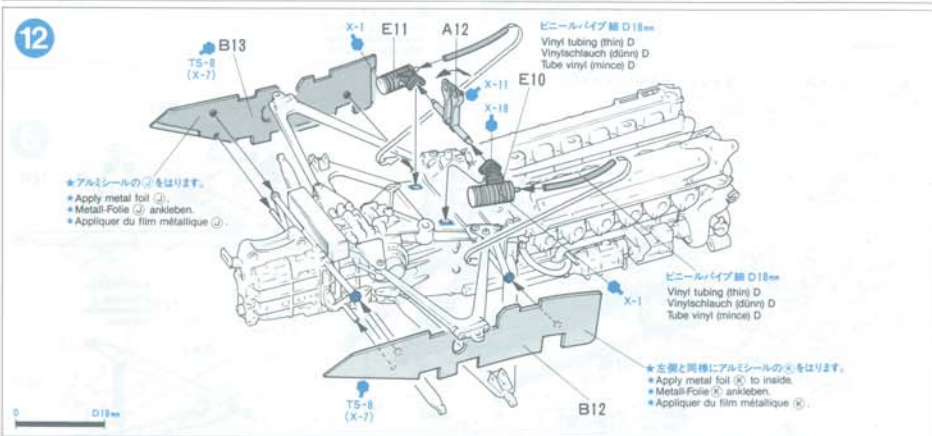
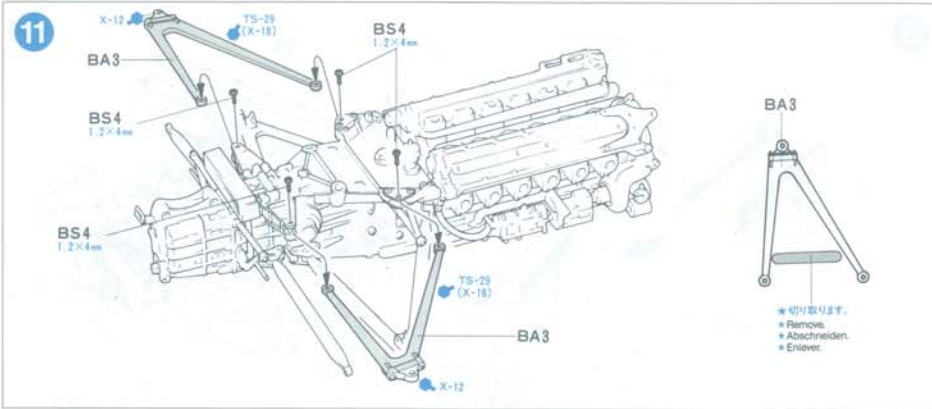


【このページで使用するビス、小物金具】
METAL PARTS USED.
VERWENDETE METALL-TEILE.
PIECES METALLIQUES UTILISEES.

BP1
オペーティングアームブラケット (銀)
Operating arm bracket
Ventilstößelager
Console de raccordement

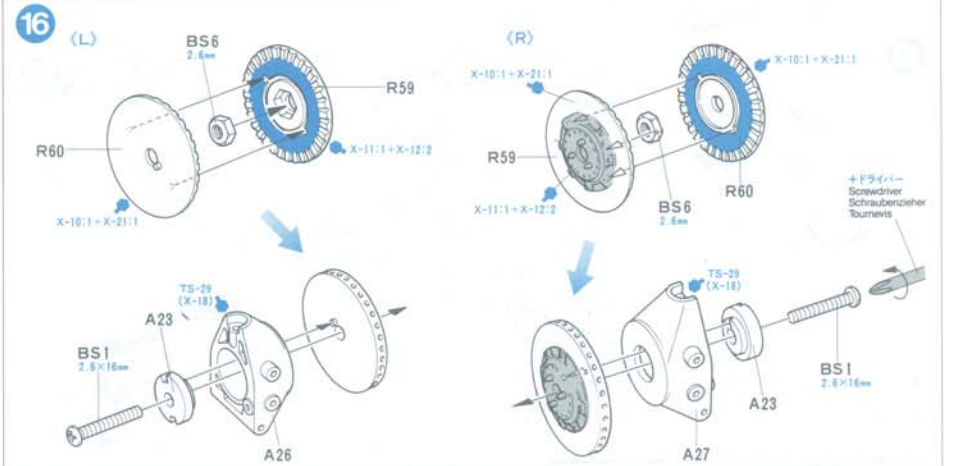
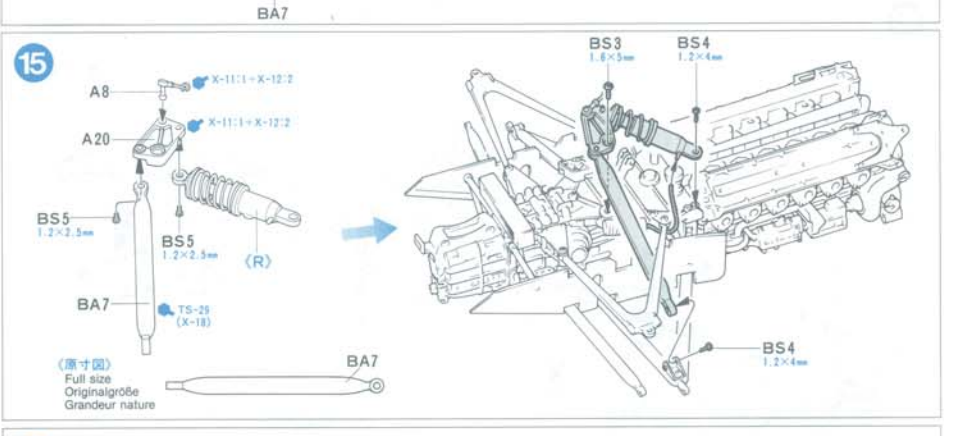
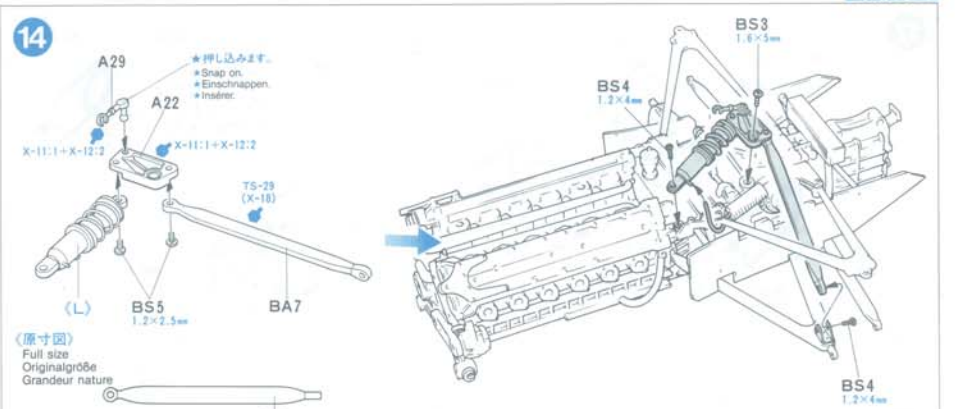
BS4
1.2×4mm 丸ビス (銀)
Screw
Schraube
Vis

タミヤの総合カタログ
タミヤの全製品を詳しく解説した総合カタログは年ごとに発行。ご希望の方は編集部までお取り寄せ下さい。



(このページで使用するビス、小物金具)
METAL PARTS USED.
VERWENDETE METALL-TEILE.
PIECES METALLIQUES UTILISEES.

BS4 1.2x4mm 丸ビス (黒) Screw Schraube Vis	BS5 1.2x2.5mm 丸ビス (黒) Screw Schraube Vis	BC2 リヤコイルスプリング Rear coil spring Hintere Feder Resort hélicoïdale arrière
--	--	--



(このページで使用するビス、小物金具)
METAL PARTS USED.
VERWENDETE METALL-TEILE.
PIECES METALLIQUES UTILISEES.

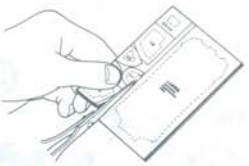
BS1 2.6x16mm 丸ビス Screw Schraube Vis	BS3 1.6x5mm 丸ビス Screw Schraube Vis	BS4 1.2x4mm 丸ビス (黒) Screw Schraube Vis	BS5 1.2x2.5mm 丸ビス (黒) Screw Schraube Vis	BS6 2.6mm ナット Mutter Eccrou
---	--	--	--	--------------------------------------

シート表皮の貼り方

①台紙に印刷された「シート表皮の型紙」を切り取ります。切り取った「シート表皮の型紙」は、シート表皮の裏紙にのりづけします。



②実線にそって、各部品ごとのシート表皮を切り取ります。点線は、表皮を貼る各部品の向きを表しています。切り取り線ではありません。



③シート表皮をはりつける部品のほこりや油分を、ぬらした布などできれいにふきとっておきます。シート表皮の裏紙を、はりつけた型紙ごとがし、点線で表した部品の向きに注意してシート表皮を合わせ、シワがよらないように引っ張りながらはります。



④シート表皮を貼り終わったら、はみ出したところや穴を開けるところをカッターナイフなどでていねいに切り取ります。



HOW TO APPLY SEAT COVERING

- 1 Paste the paper pattern on the lining.
- 2 Cut the material a little larger than required (as shown with the solid lines on the paper pattern).
- 3 Wipe dust and oil from the surface with a damp cloth. Peel the lining and place the material into position. Apply while stretching and pressing onto the surface. Be careful to avoid wrinkles.
- 4 Trim away any excess using a sharp knife.

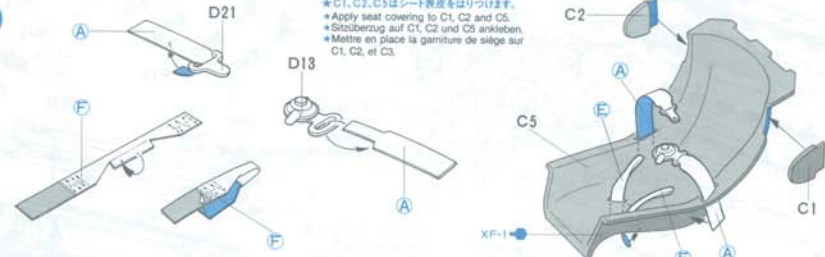
ANBRINGUNG DER ABZIEHBILDER FÜR DIE SITZE

- 1 Papierschaublone auf die Untergrundfolie kleben.
- 2 Das Material etwas größer ausschneiden als notwendig (wie gezeigt mit durchgehender Linien in der Papierschaublone).
- 3 Entfernen Sie erst Staub und Ölrreste von der Oberfläche mit einem feuchten Tuch. Die Untergrundfolie etwas ablösen, die Folie an die richtige Stelle platzieren. Die Folie dann etwas ausstreichen und andrücken. Achten Sie darauf, daß es keine Falten gibt.
- 4 Alles, was übersteht mit einem scharfen Messer abschneiden.

COMMENT METTRE EN PLACE LA GARNITURE DU SIEGE

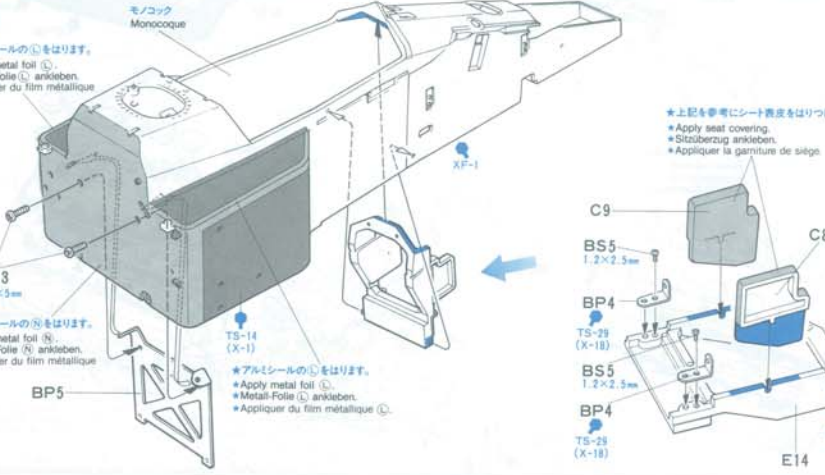
- 1 Installer le patron sur le support.
- 2 Découper la matière un peu plus large que nécessaire (lignes sur le patron).
- 3 Enlever poussière et graisse de la surface à recouvrir avec un chiffon humide. Enlever le support et mettre en position. Fixer en pressant et étirant le matériau pour éviter tout pli indésirable.
- 4 Enlever l'excès de matière avec un cutter.

23



★C1, C2, C5はシート表皮をはりつけます。
★Apply seat covering to C1, C2 and C5.
★Sitzüberzug auf C1, C2 und C5 ankleben.
★Mettre en place la garniture de siège sur C1, C2, et C5.

24



★アルミシールの⑤をはりつけます。
★Apply metal foil (5).
★Metall-Folie (5) ankleben.
★Appliquer du film métallique (5).

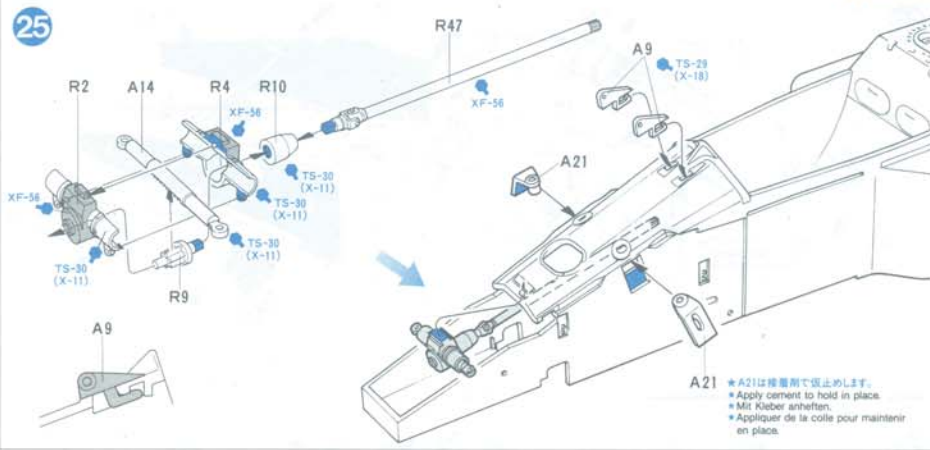
★上記を参考にシート表皮をはりつけます。
★Apply seat covering.
★Sitzüberzug ankleben.
★Appliquer la garniture de siège.

【このページで使用するビス、小物金具】
METAL PARTS USED.
VERWENDETE METALL-TEILE.
PIECES METALLIQUES UTILISEES.

BS3 1.6×3mm 丸ビス Screw Schraube Vis	BS5 1.2×2.5mm 丸ビス(細) Screw Schraube Vis	BP4 フロントアームブラケット Front arm bracket Vorderer Achsarm Support de triangle avant
---	--	--

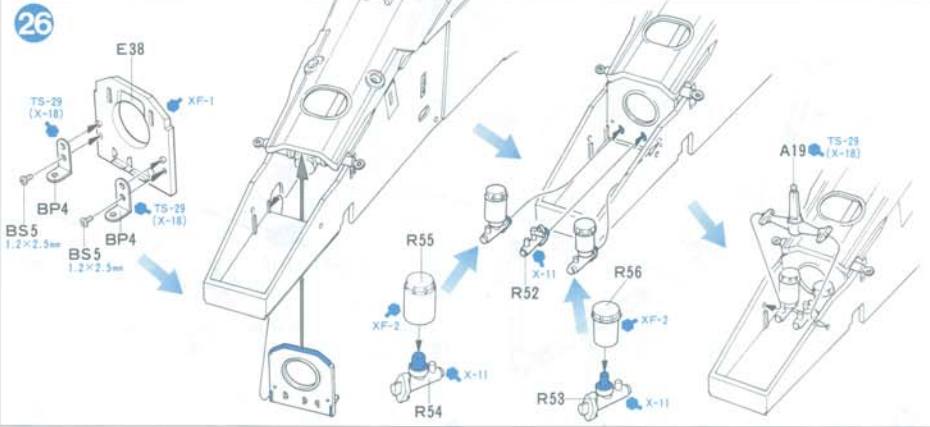


25

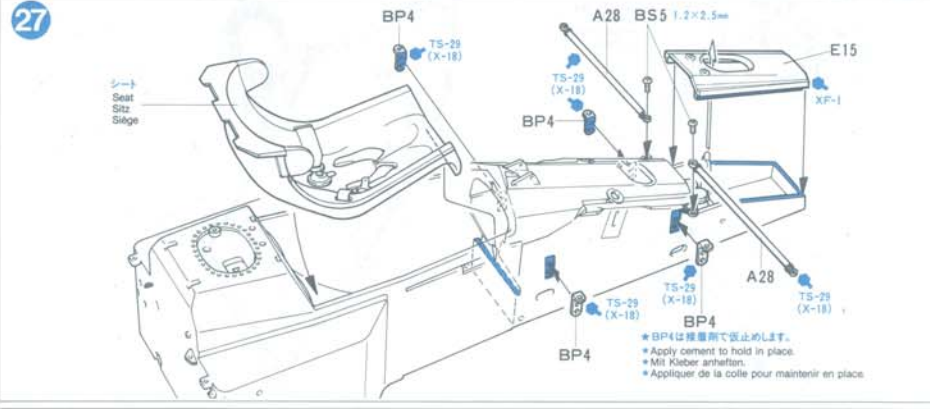


★A21は接着剤で固定します。
★Apply cement to hold in place.
★Mit Kleber anheften.
★Appliquer de la colle pour maintenir en place.

26



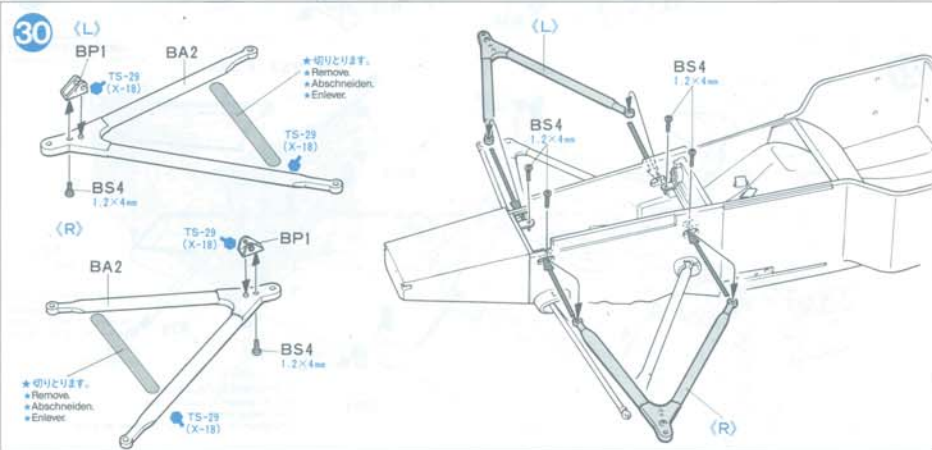
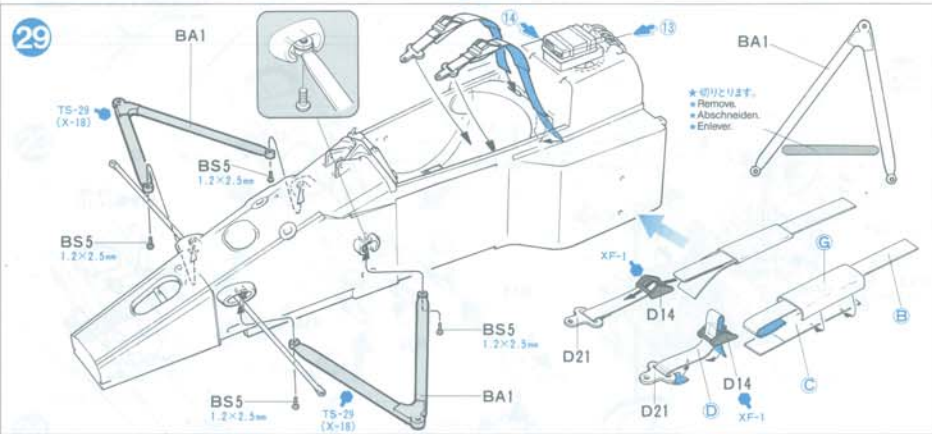
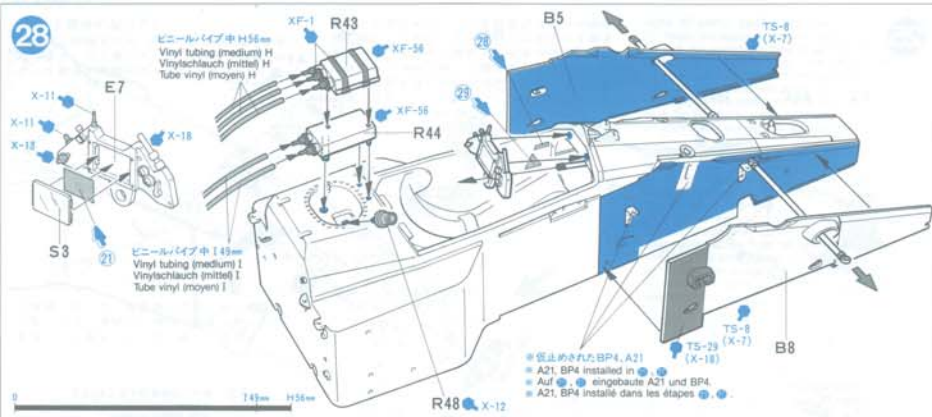
27



★BP4は接着剤で固定します。
★Apply cement to hold in place.
★Mit Kleber anheften.
★Appliquer de la colle pour maintenir en place.

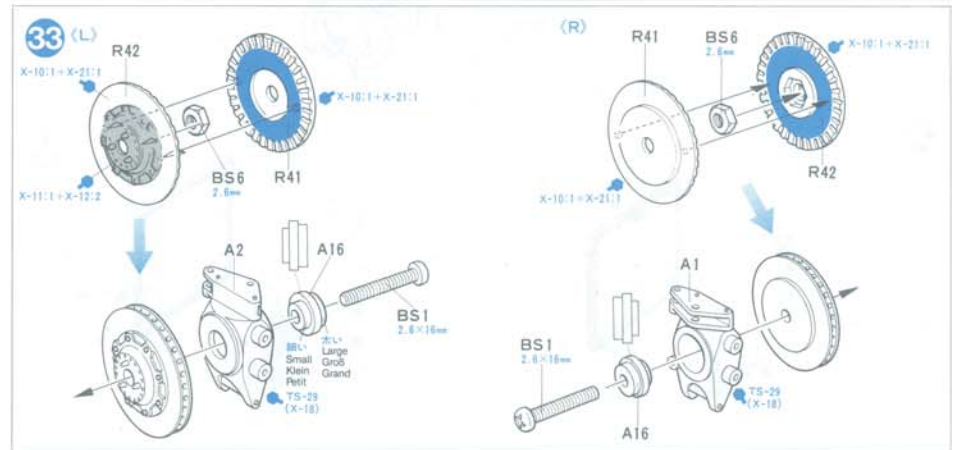
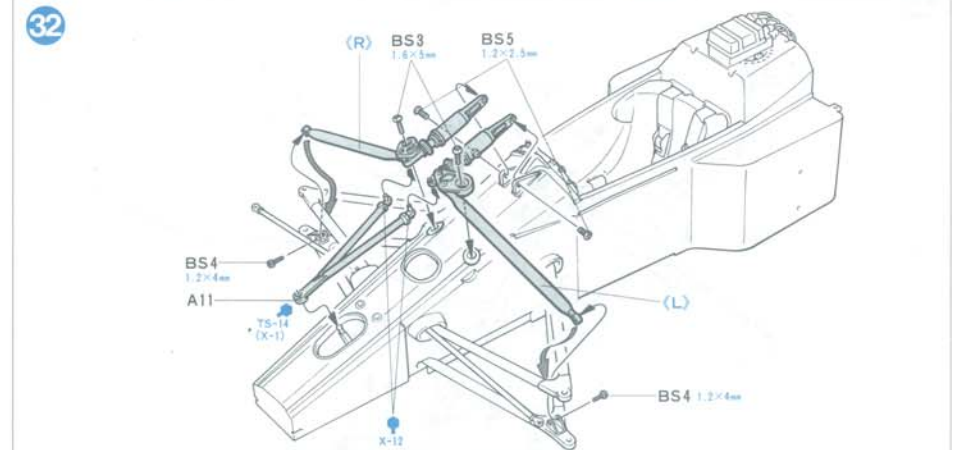
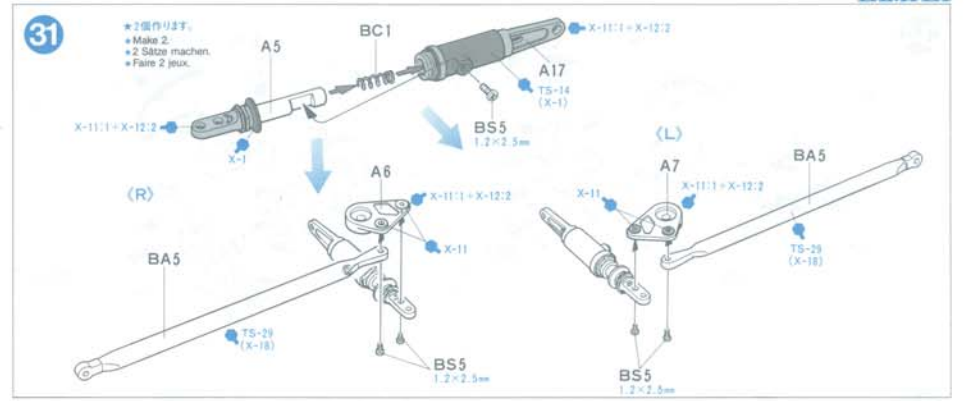
【このページで使用するビス、小物金具】
METAL PARTS USED.
VERWENDETE METALL-TEILE.
PIECES METALLIQUES UTILISEES.

BP4 フロントアームブラケット Front arm bracket Vorderer Achsarm Support de triangle avant	BS5 1.2×2.5mm 丸ビス(細) Screw Schraube Vis
--	--



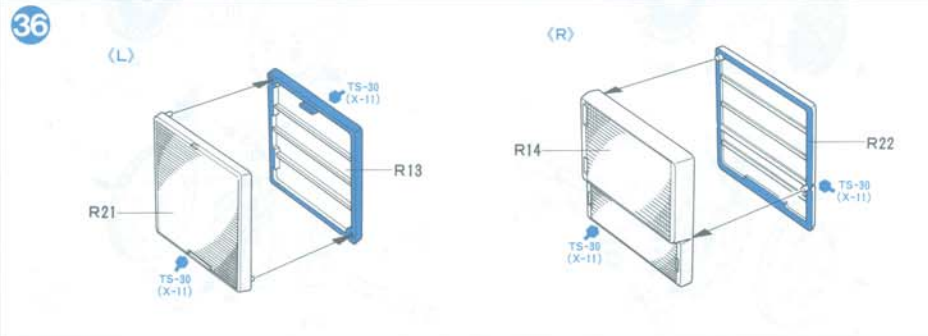
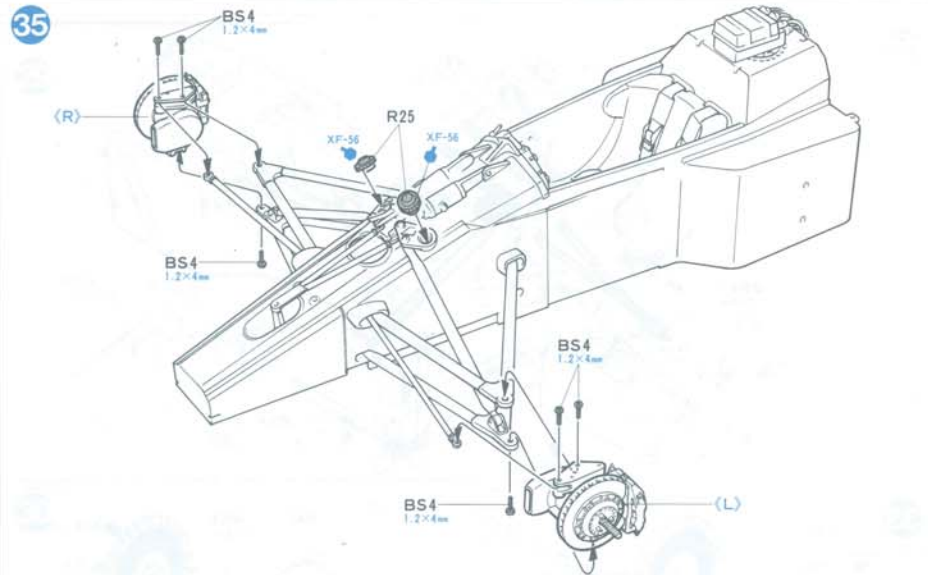
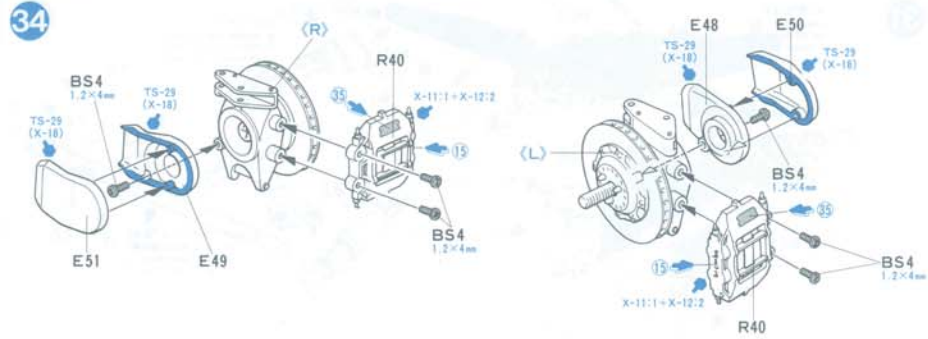
《このページで使用するビス、小物金具》
 METAL PARTS USED.
 VERWENDETE METALL-TEILE.
 PIÈCES MÉTALLIQUES UTILISÉES.

BP1 オウゴンアームのブラケット Operating arm bracket Ventilatorbëllager Console de raccordement	BS4 1.2×4mm 丸ビス (黒) Screw Schraube Vis	BS5 1.2×2.5mm 丸ビス (黒) Screw Schraube Vis
---	---	---



《このページで使用するビス、小物金具》
 METAL PARTS USED.
 VERWENDETE METALL-TEILE.
 PIÈCES MÉTALLIQUES UTILISÉES.

BS1 2.6×16mm 丸ビス Screw Schraube Vis	BS3 1.6×5mm 丸ビス Screw Schraube Vis	BS4 1.2×4mm 丸ビス (黒) Screw Schraube Vis	BS5 1.2×2.5mm 丸ビス (黒) Screw Schraube Vis	BS6 2.6mm Nut Mutter Ecou
--	---	---	---	---

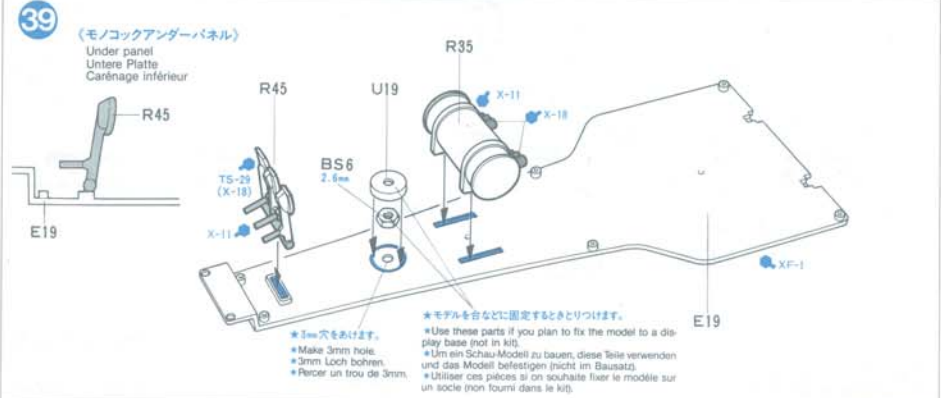
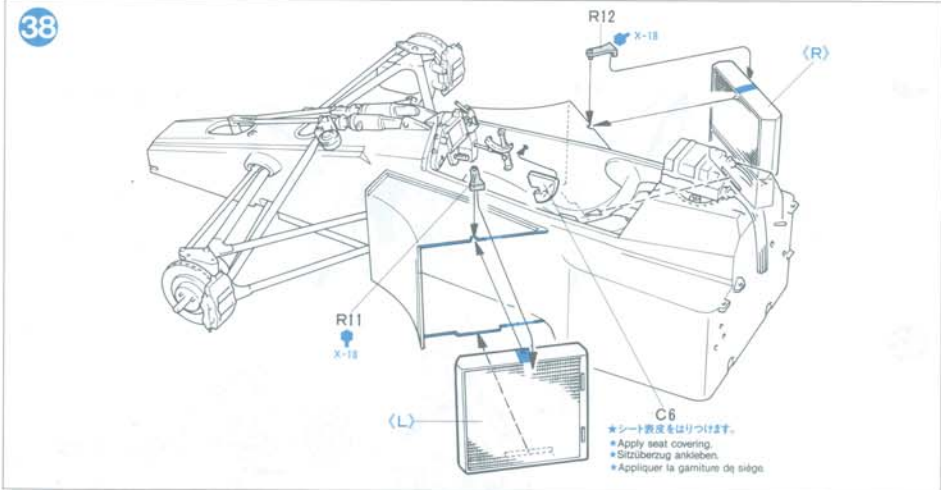
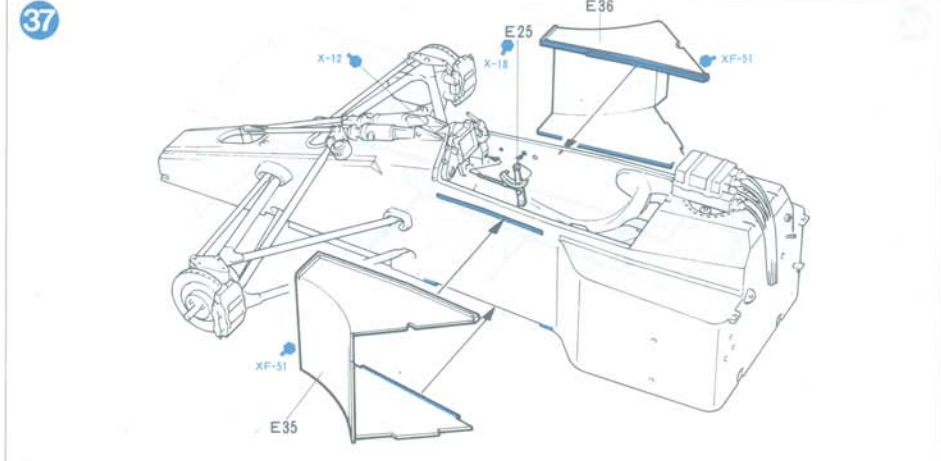


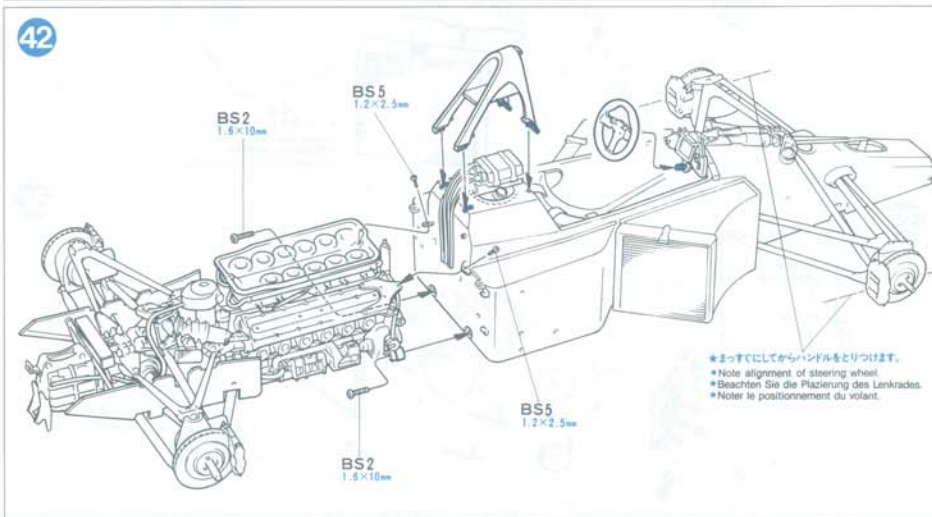
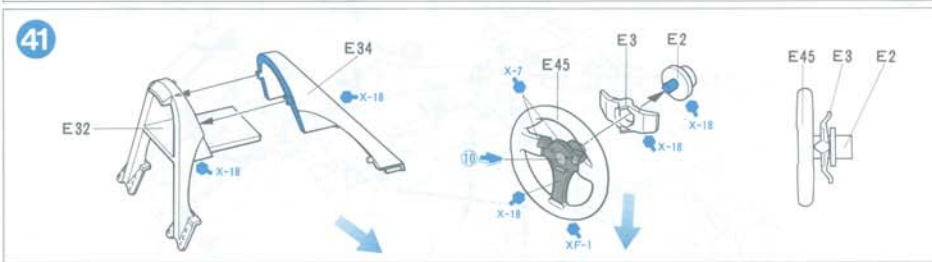
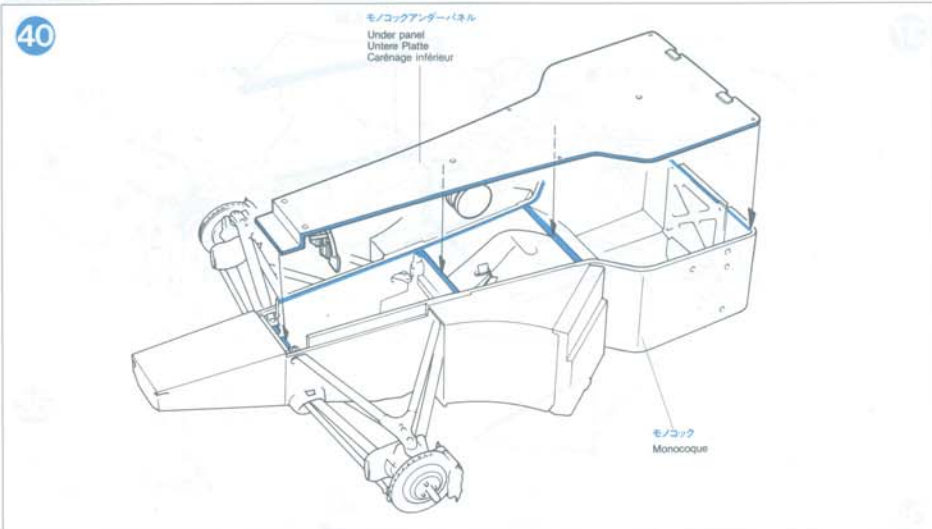
(このページで使用するビス、小物金具)
METAL PARTS USED.
VERWENDETE METALL-TEILE.
PIECES METALLIQUES UTILISEES.

BS4
 1.2×4mm丸ビス(黒)
 -x12 Screw Schraube Vis

TAMIYA COLOR
 タミヤカラー(アクリル塗料)
 色とりどりの塗料が揃っています。塗装が簡単で、乾きも速く、剥がれにくいので、模型の仕上がりが美しく仕上がります。スプレー塗料もOK。

TAMIYA CEMENT 40ml
 タミヤセメント(エポキシ)
 プラスチック同士を接着させるのに最適な接着剤です。硬化時間が長く、強度が高いので、模型の耐久性がアップします。硬化剤も別売。





《このページで使用するビス、小物金具》

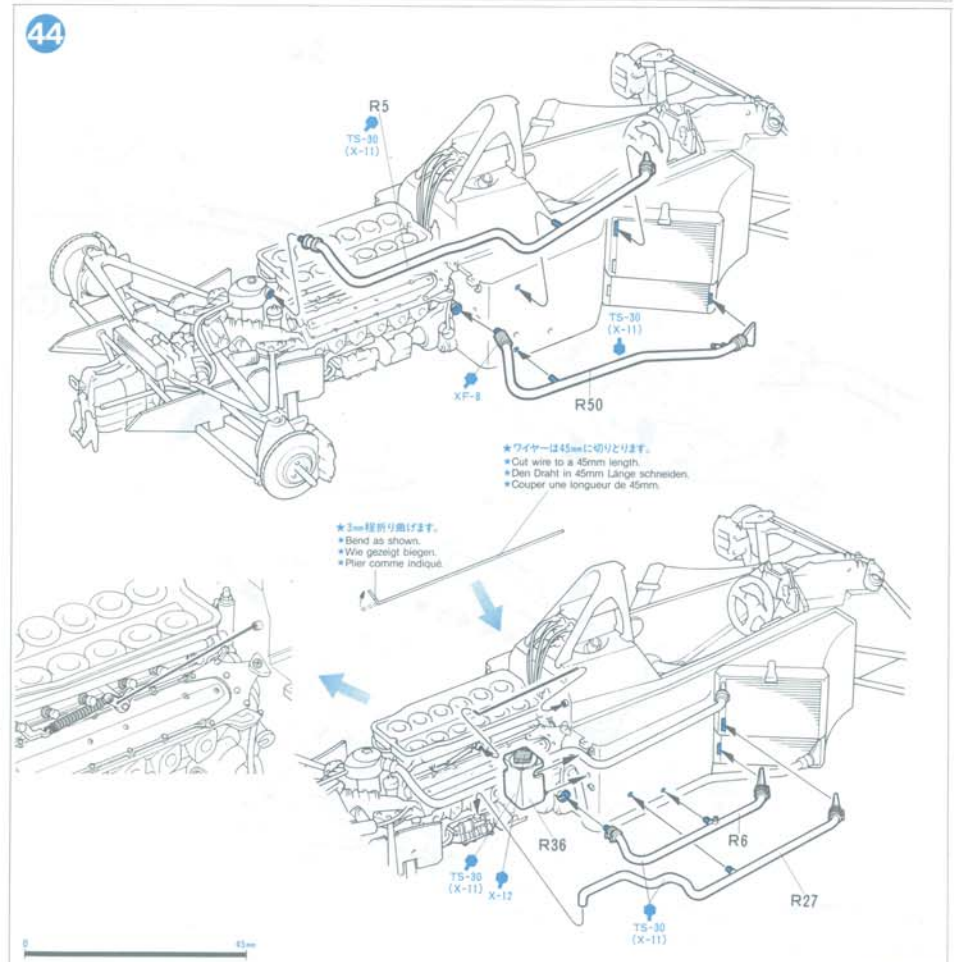
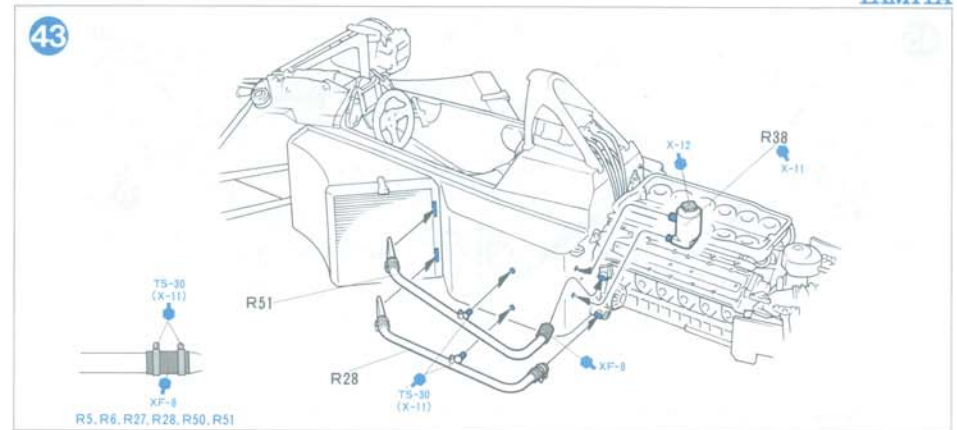
METAL PARTS USED
VERWENDETE METALL-TEILE
PIECES METALLIQUES UTILISEES.

BS2
1.5×10mm
Screw
Schraube
Vis

BS5
1.2×2.5mm (銀)
Screw
Schraube
Vis

TAMIYA Epoxy Putty
タミヤエポキシ固め剤/EP
このエポキシ固め剤は、模型の接着に使用される。接着剤として使用する際は、必ず説明書に記載の使用方法を守ってください。また、この固め剤は、模型の補修や、強度アップ等に効果的です。エポキシの固め剤に属する。

1/12 FERRARI 6412



45 (R) (L)

★水平にとりつけます。
★Note placement.
★Auf richtige Platzierung achten.
★Noter l'emplacement.

★水平にとりつけます。
★Note placement.
★Auf richtige Platzierung achten.
★Noter l'emplacement.

★水平にとりつけます。
★Note placement.
★Auf richtige Platzierung achten.
★Noter l'emplacement.

★水平にとりつけます。
★Note placement.
★Auf richtige Platzierung achten.
★Noter l'emplacement.

★水平にとりつけます。
★Note placement.
★Auf richtige Platzierung achten.
★Noter l'emplacement.

★水平にとりつけます。
★Note placement.
★Auf richtige Platzierung achten.
★Noter l'emplacement.

★C11は、排気管の排塵網がかわいたら取りはずして下さい。
★Remove C11 when the cement on exhaust system has set.
★C11 entfernen, wenn der Kiebel auf dem Auspuffrohr getrocknet ist.
★Enlever C11 quand le collage des échappements a pris.

46 (アンダーカウル)
Undercow
Untere Verkleidung
Carrosserie inférieure

★アルミシールの⑤をはりします。
★Apply metal foil (5).
★Metall-Folie (5) ankleben.
★Appliquer du film métallique (5).

★アルミシールの⑤をはりします。
★Apply metal foil (5) to inside.
★Metall-Folie (5) ankleben.
★Appliquer du film métallique (5).

★アルミシールの⑤をはりします。
★Apply metal foil (5).
★Metall-Folie (5) ankleben.
★Appliquer du film métallique (5).

★右側と同様にアルミシールの⑤をはりします。
★Apply metal foil (5) to inside.
★Metall-Folie (5) ankleben.
★Appliquer du film métallique (5).

★左右にアルミシールの⑤をはりします。
★Apply metal foil (5) to both sides.
★Bringen Sie Metall-Folie (5) an beiden Seiten an.
★Appliquer du film métallique (5) sur des deux côtés.

★アルミシールの⑤をはりします。
★Apply metal foil (5).
★Metall-Folie (5) ankleben.
★Appliquer du film métallique (5).

47

アンダーカウル
Undercow
Untere Verkleidung
Carrosserie inférieure

BS4 1.2×4mm

BS4 1.2×4mm

BS4 1.2×4mm

BS4 1.2×4mm

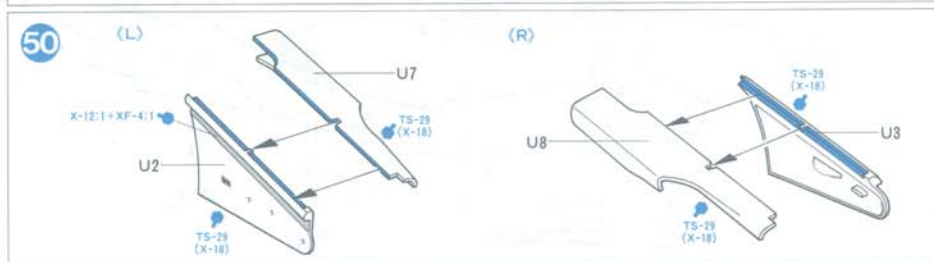
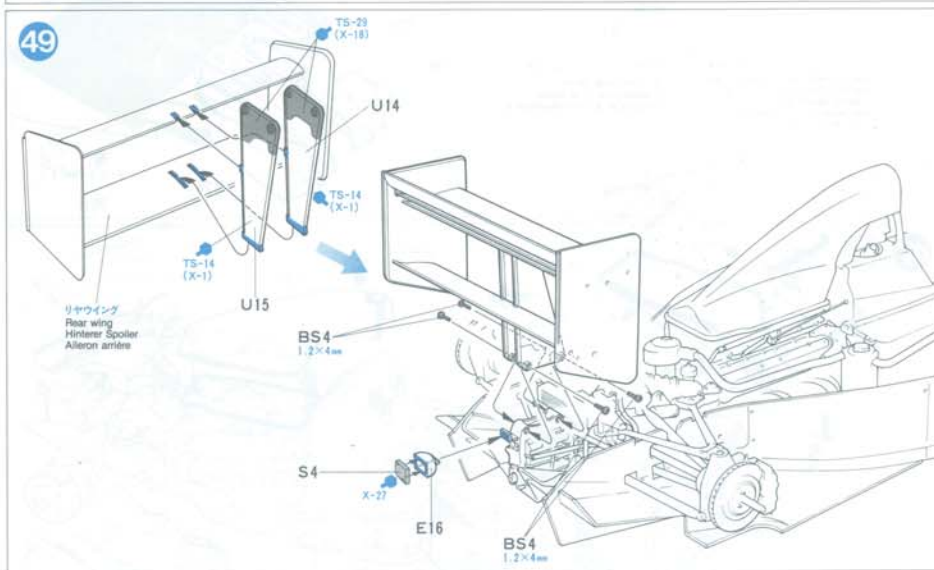
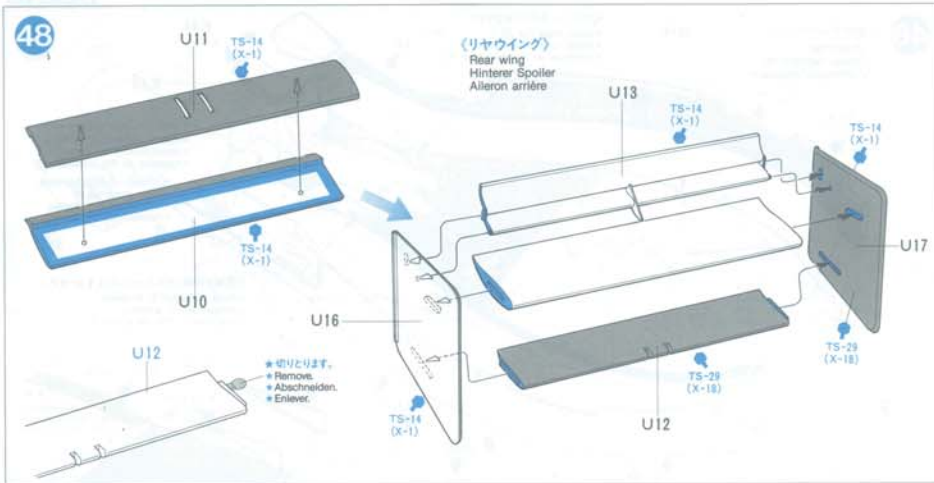
このページで使用するビス、小物金具

BS4 1.2×4mm 丸ビス(黒)
Screw
Schraube
Vis

TAMIYA CRAFT TOOLS
ANGLED TWEEZERS
SIDE CUTTER for PLASTIC

ITEM #A003

ITEM #A001

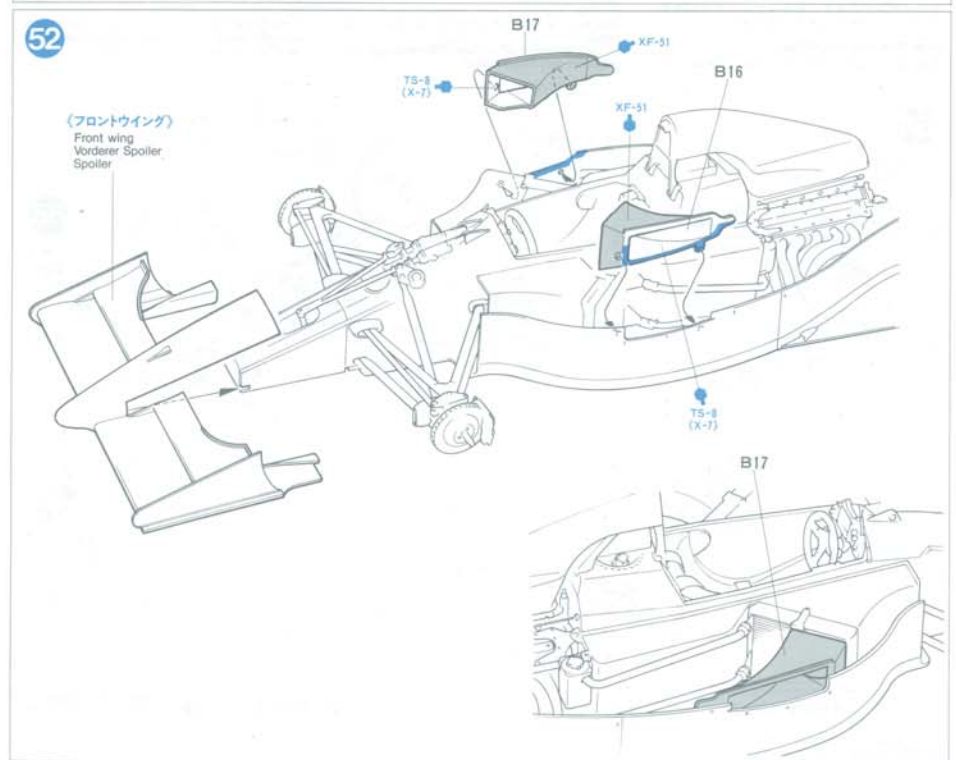
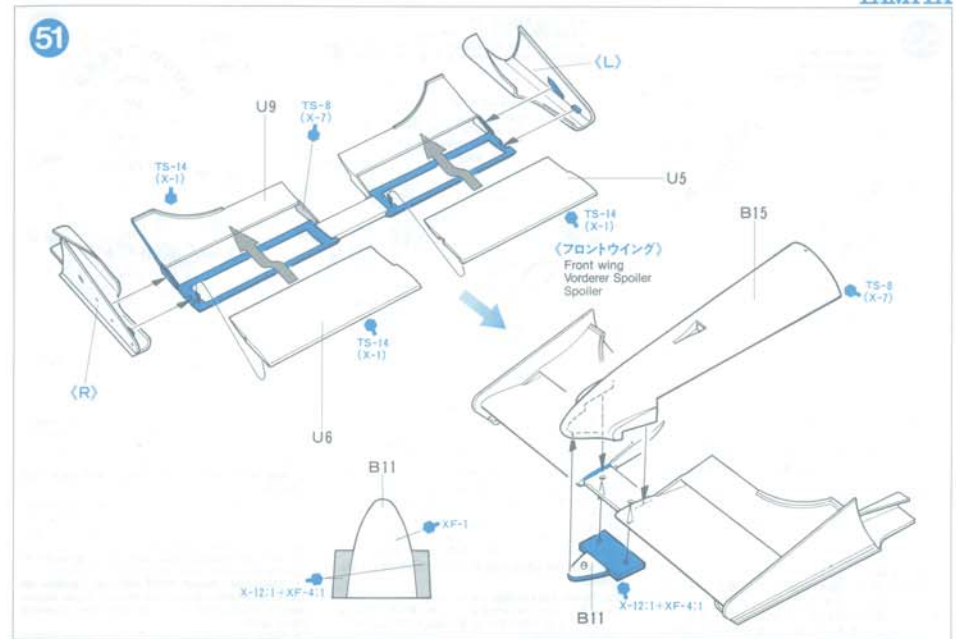


《このページで使用するビス、小物金具》
METAL PARTS USED.
VERWENDETE METALL-TEILE.
PIECES METALLIQUES UTILISEES.

BS4 1.2x4mm 丸ビス(黒)
 Screw
 Schraube
 Vis

PAINT MARKER
 タミヤ ペイントマーカー
 アクリルニスでボディ面に塗装するためのマーカーです。黒と白の2色があります。黒は、黒の塗料を塗るのに使います。白は、白の塗料を塗るのに使います。塗料の色は、塗る部分の色と一致させる必要があります。

Tamiya rubbing/polishing compound
 タミヤコンパウンド
 プラスチックモデルの表面を滑らかにするためのコンパウンドです。黒と白の2色があります。黒は、黒の塗料を塗るのに使います。白は、白の塗料を塗るのに使います。塗料の色は、塗る部分の色と一致させる必要があります。



53



★(A)、(B)は両面に貼ります。
 ★Apply decals (A) & (B) to both sides.
 ★Bringen Sie die Abziehbilder (A) und (B) an beiden Seiten an.
 ★Poser les décalcomanies (A) et (B) sur les deux côtés.



★2個ずつ作ります。
 ★Make 2 each.
 ★Je 2 Sätze machen.
 ★Faire 2 jeux de chaque.



〈タイヤマークのはりかた〉
 タイママークはニス部分(印刷面)が上面に出ているため、はる前によこさないように注意して下さい。(タイヤマークは裏がえしに印刷されています。)

- ①マークをはる所のはりや油気をぬらした布でよくふきとって下さい。
- ②マークは少し大きめにナイフで切れ目をいれ、台紙につけているトレーシングペーパーのような紙をはがします。
- ③上紙を裏がえしにしてマークをタイヤにあわせ(文字が正しく読めるように)、指でこすってマークをはりつけます。
- ④マーク部分の紙の上から水をつけた指先でなでるようにします。しばらくするとマークの上紙だけがはがれます。紙をはがしたあとは水気をやわらかい布でふきとって下さい。

HOW TO APPLY TIRE DECALS
 Tire decals have the adhesive on the surface. Be care-

ful not to touch this surface at any time, or it will be soiled.

- ① Wipe dust and oil from tire surface with a damp cloth.
- ② Cut out decal with a modeling knife, then remove protective paper using the edge of a knife blade.
- ③ Place decal into position, then rub lightly with your finger.
- ④ Lightly apply moisture with a wet finger. After it has soaked into the paper, remove the paper and wipe off excess moisture with a soft cloth.

WIE MAN DIE ABZIEHBILDER AUF DIE REIFEN ANBRINGT

Die Reifen-Abziehbilder haben eine Klebeschicht. Diese Schicht nicht berühren, sonst Verschmutzung.

- ① Erst Staub oder Ölreste mit feuchtem Tuch vom Reifen entfernen.
- ② Das Abziehbild mit Modellermesser ausschneiden, dann die Schutzfolie mit Messerkante abziehen.
- ③ Das Abziehbild an richtigen Platz anbringen und leicht mit dem Finger rubbeln.

④ Etwas Feuchtigkeit mit nassem Finger auftragen, nach Eindringen in das Papier, Papier abziehen und evtl. noch stehende Feuchtigkeit, mit weichem Tuch abwischen.

COMMENT POSER LES TRANSFERTS SUR LES PNEUS

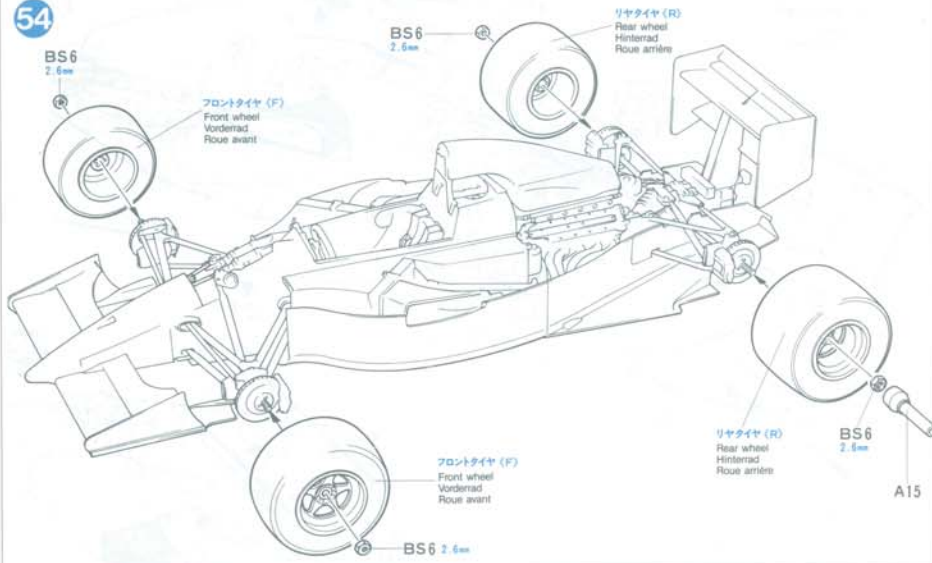
Les inscriptions à poser sur les pneus sont présentées sous forme de transfert dont l'une des faces est adhésive. Prendre soin de ne pas toucher cette surface pour ne pas la souiller.

① Nettoyer la surface pour éliminer la poussière et les traces grasses avec un chiffon humide.

② Découper chaque motif avec un couteau de modéliste à lame pointue, puis retirer le papier de protection en soulevant l'un de ses bords avec la pointe de la lame.

- ③ Placer le motif en position, puis le frotter légèrement avec le bout du doigt.
- ④ Humidifier légèrement le film avec un doigt mouillé, lorsque le papier est imbibé le retirer et essuyer l'ex-cès d'humidité avec un chiffon doux.

54



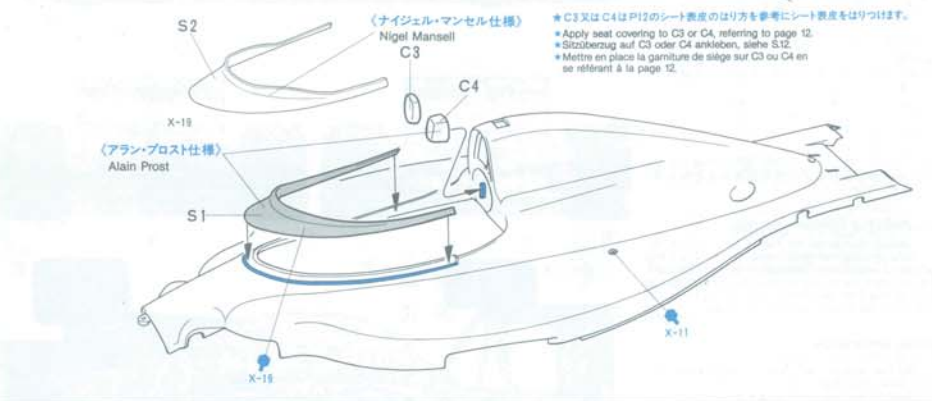
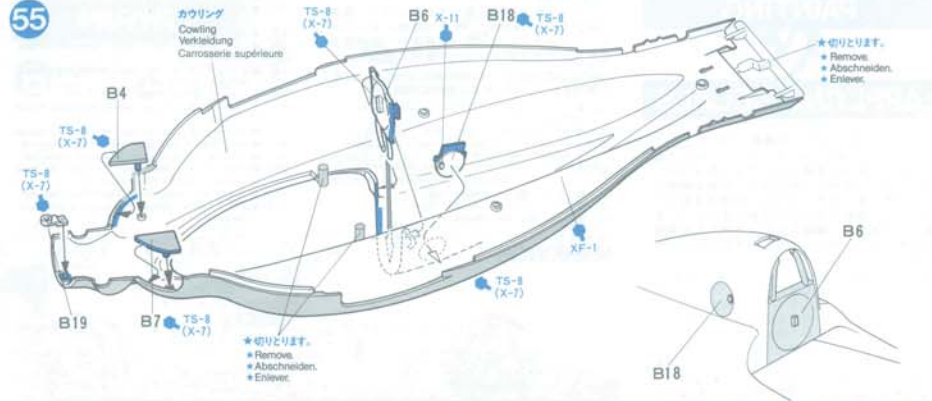
〈このページで使用するビス、小物金具〉
 METAL PARTS USED
 VERWENDETE METALL-TEILE
 PIÈCES MÉTALLIQUES UTILISÉES.



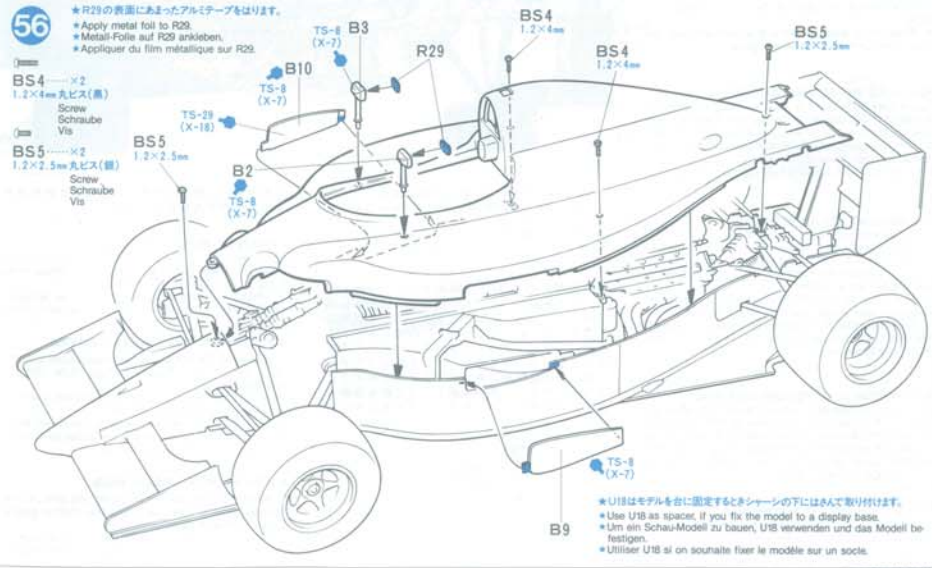
TAMIYA COLOR
 タミヤカラー(エナメル塗料)
 Tamia Color (Enamel Paint)
 The latest in cars, boats, tanks and ships.
 Miniatures, radio controlled and museum
 quality models are all shown in full color
 in Tamia's latest catalogue. English,
 German, French and Japanese versions
 available.

TAMIYA COLOR CATALOGUE
 The latest in cars, boats, tanks and ships.
 Miniatures, radio controlled and museum
 quality models are all shown in full color
 in Tamia's latest catalogue. English,
 German, French and Japanese versions
 available.

55



56



★UBはモデルを台に固定するときシャーシの下にはめて取り付けます。
 ★Use UB as spacer, if you fix the model to a display base.
 ★Um ein Schau-Modell zu bauen, UB verwenden und das Modell befestigen.
 ★Utiliser UB si on souhaite fixer le modèle sur un socle.

PAINTING & APPLYING DECALS

PAINTING

APPLYING DECALS

(フェラーリ 641/2 (F190) の塗装について)
1990年のF1グランプリシーズンを、マクラーレンと新しいエンジンパートナーを結んだフェラーリ 641/2は、イタリアのナショナルカラーである鮮やかな赤一色に塗られていました。細部の塗装は27、28ページと説明図中に示してありますので、参考にして下さい。細部にわたっての入念な塗装がモデルをいっそうリアルに引き立ててくれることでしょう。

ゼッケン1はA、プロストが、ゼッケン2はN、マンセルがドライブしました。マーキングは右図を参考にして、貼って下さい。なお、1~4のマークはタバコの広告が禁止されているイギリスGP、ドイツGPの時に貼られていました。その他のGPには36~39のマークが貼られていました。また、30、31のイエローのマークは識別マークで、ゼッケン1のA、プロストのマシンフロントウイングとリアウイングに貼られていました。17の1枚はレースによって貼られます。

(スライドマークのはり方)
① はりたいマークをハサミで切りぬきます。
② マークをぬるま湯に10秒ほどひたしてからタオル等の上におきます。
③ 台紙のはしを手で持ち、貼る所にマークをスライドさせてモデルに移して下さい。
④ 指に少し水をつけてマークをぬらしながら、正しい位置にずらしします。
⑤ やわらかい布でマーク内側の気泡をおし出しながら、おしつけるようにして水分をとります。

PAINTING THE FERRARI 641/2 (F190)
The model represents the Ferrari Type 641/2 (F190) Formula-One racer as raced during the 1990 Grand Prix season. It was painted overall gloss red. Detailed painting is called out during construction and should be done at that time. Take care in overspraying the model with clear, as it could damage the decals.

DECAL APPLICATION
① Cut off decal from sheet.
② Dip the decal in tepid water for about 10 seconds and place on a clean cloth.
③ Hold the backing sheet edge and slide decal onto the model.
④ Move decal into position by wetting decal with finger.
⑤ Press decal gently down with a soft cloth until excess water and air bubbles are gone.

BEMALUNG DES FERRARI 641/2 (F190)
Das Modell stellt den Formel-1-Rennwagen FERRARI Typ 641/2 (F190) dar, so wie er bei dem GRAND PRIX 1990 gefahren wurde. Er war überall glänzend rot lackiert. Die Einzelteile sollten während des Zusammenbaus bemalt werden. Vorsicht bei Übersprühen des Modells mit Klarlack, die Abziehbilder könnten beschädigt werden.

ANBRINGUNG DES ABZIEHBILDES
① Abziehbild vom Blatt ausschneiden.
② Das Abziehbild ungefähr 10 Sek. in lauwarmes Wasser tauchen, dann auf sauberen Stoff legen.
③ Die Kante der Unterlage halten und das Abziehbild auf das Modell schieben.
④ Das Abziehbild an die richtige Stelle schieben und dabei mit dem Finger das Abziehbild nafrähen.
⑤ Das Abziehbild mit weichem Stoff ganz andrücken, bis kein überflüssiges Wasser und keine Luftblasen mehr vorhanden sind.

DECORATION DE LA FERRARI 641/2 (F190)
Le modèle représente la Ferrari type 641/2 (F190) engagée lors du Championnat du Monde 1990. Elle était entièrement peinte en rouge brillant. La peinture des détails doit s'effectuer lors de la construction. Veillez le modèle avec précaution, le vernis pouvant endommager les décalcomanies.

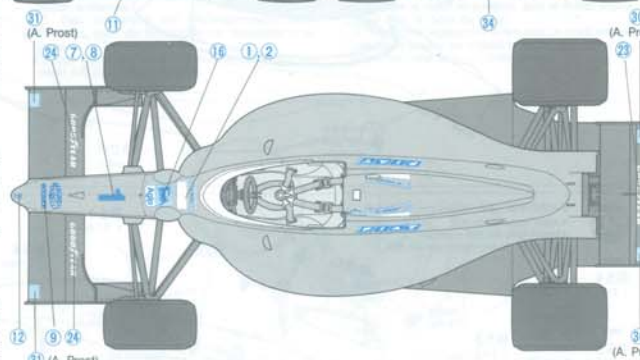
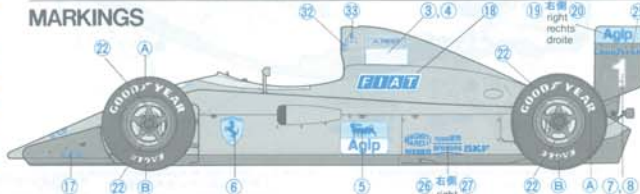
APPLICATION DES DECALCOMANIES
① Découpez la décalcomanie de sa feuille.
② Plongez la décalcomanie dans de l'eau tiède pendant 10 secondes environ et posez sur un linge propre.
③ Retenez la feuille de protection par le côté et glis-

(使用する塗料)
タミヤからはスプレー式のタミヤカラー、筆塗り用のエナメル塗料、アクリル塗料、マーカータイプのペイントマーカーが発売中。説明図中はタミヤカラーのナンバーで指示しました。

PAINTS REQUIRED / ERFORDERLICHE FARBEN / TEINTES DE PEINTURES A EMPLOYER
TS-6 ● イタリアンレッド / Italian red / Italiensches Rot / Rouge Italien
TS-14 ● ブラック / Black / Schwarz / Noir
TS-29 ● セトロスブラック / Semi gloss black / Seidenglanz schwarz / Noir satiné
TS-30 ● シルバーリーフ / Silver leaf / Met. silber / Aluminium
スーパーサフェーサー / Tamiya Surface Primer (Item No. 87006)
X1 ● ブラック / Black / Schwarz / Noir
X6 ● オレンジ / Orange / Orange / Orange
X7 ● レッド / Red / Rot / Rouge

X10 ● ガンメタル / Gun metal / Metall-grau / Gris acier
X11 ● クロムシルバー / Chrome silver / Chrom-Silber / Aluminium chromé
X12 ● ゴールドリーブ / Gold leaf / Gold glänzend / bore
X13 ● メタリックブルー / Metallic blue / Blau-metallisch / Bleu métallisé
X18 ● セトロスブラック / Semi gloss black / Seidenglanz schwarz / Noir satiné
X19 ● スモーク / Smoke / Rauchfarben / Fumé
X21 ● フラットベース / Flat base / Mattierungsmittel / Produit matant
X27 ● クリアレッド / Clear red / Klar rot / Rouge translucide
XF-5 ● フラットブラック / Flat black / Matt schwarz / Noir mat
XF-3 ● フラットホワイト / Flat white / Matt weiß / Blanc mat
XF-4 ● イエローグリーン / Yellow green / Grüngelb / Vert jaune
XF-6 ● コッパー / Copper / Kupfer / Cuivre
XF-81 ● カーキドラブ / Khaki drab / Braun-Khaki / Vert kaki
XF-66 ● メタリックグレイ / Metallic grey / Grau-metallisch / Gris métallisé

MARKINGS



sez la décalcomanie sur le modèle réduit.
③ Placez la décalcomanie à l'endroit voulu en la mouillant avec un peu de doigts.
④ Pressez doucement la décalcomanie avec un tissu doux jusqu'à ce que l'eau en excès et les bulles aient disparu.

(メタル部品のバリとりと塗装)
① メタル部品のバリや丸い凸は目の細かい金属ヤスリでいぬいにおします。このとき部品に大きなキズがつかないように注意します。また穴がふさがっているときはピンポイントで穴をあけ、塞いでいるものは、セリを直して下さい。
② 次に1000番程度の紙ヤスリで表面をみがき、スーパーサフェーサーを吹きつけてから塗装します。必ずスーパーサフェーサーをふきつけ

てください。吹きつけないで塗装がはがれおちてしまうので注意して下さい。

PREPARING DIE-CAST METAL PARTS
① Remove any excess metal with a file, being careful to avoid damaging the parts. Open any clogged screw holes using a pin vise if necessary.
② Polish the metal surface using fine abrasives (# 1000) and prepare for painting using a paint primer.

VORBEREITUNG DER DRUCKGUSSTÜCKE
① Entfernen Sie überstehende Metallstücke mit einer Feile, aber achten Sie darauf, die Teile nicht zu beschädigen. Öffnen Sie alle verstopften Schraubenlöcher, wenn notwendig mit einem Schraubstock.
② Polieren Sie die Metalloberfläche mit einem feinen Schmirgelpapier (# 1000) und bereiten Sie sie mit einer Grundierung für die Bemalung vor.

PREPARATION DES PIÉCES MÉTAL
① Enlever tout excès de métal avec une lime sans endommager les pièces. Ouvrir tout trou obstrué avec un outil à percer, si nécessaire.
② Passer du papier abrasif fin (1000) sur la surface des pièces et appliquer de l'apprêt en bombe TAMIYA avant de peindre.



PARTS

A PARTS ×1

B PARTS ×1

C PARTS ×1

D PARTS ×1

E PARTS ×1

F PARTS ×1

G PARTS ×1

TS-8 (X-7) TS-30 (X-11)

TS-14 (X-1) XF-51

TS-29 (X-18) X-11 + X-12

X-12 + XF-4

U PARTS ×1

V PARTS ×1

W PARTS ×1

X PARTS ×1

Y PARTS ×1

Z PARTS ×1